資料1

平成30年度義務教育施設適正配置に対するアンケート
集計結果

平成30年9月

つくばみらい市

1　調査の概要

①調査の目的

　子ども達のよりよい教育環境の維持・向上を図ることを目的に，「つくばみらい市義務教育施設適正配置基本計画」の再検討をするにあたり，市民を対象としたアンケート調査を実施し，義務教育施設適正配置計画の再検討のための基礎資料とします。

②調査方法

（1）調査対象者

- 市内在住の全市民

（2）調査方法

- 調査票を全戸配布
- 市役所等の市公共施設，市内コンビニ店に設置した回収箱により回収

（3）調査期間

- 平成30年7月25日～9月２日

③配布・回収状況

- 配布数：19,459票
- 回収数：　232票
- 回収率：　1.19%

④アンケート調査項目

問1	回答者の性別
問2	回答者の年齢
問3	居住地区の小学校
問4	
小学校	最もふさわしい1学級の児童数について（小学校）
中学校	最もふさわしい1学級の生徒数について（中学校）
問5	
小学校	最もふさわしい同一学年の学級数について（小学校）
中学校	最もふさわしい同一学年の学級数について（中学校）
問6	学校の統合が必要な児童生徒数について
問7	学校の統廃合の賛成・反対について
問8	学校の統廃合について賛成・反対の理由（自由記述）
問9	義務教育施設適正配置基本計画の再検討に対するご意見（自由記述）

⑤アンケート調査の分析にあたっての注意事項

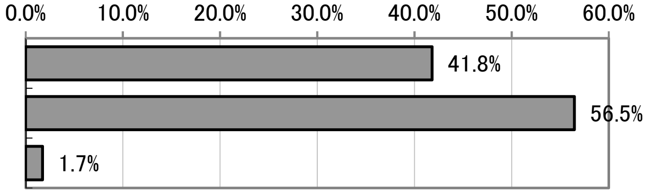
- 比率はすべて百分率で表し，小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため，百分率の合計が100％にならない場合があります。

２ 調査の結果

問1 あなたの性別をお聞かせください。

・回答者の性別については，「女性」が131人(56.5%)と，「男性」97人(41.8%)よりも14.7%多い結果となっています。

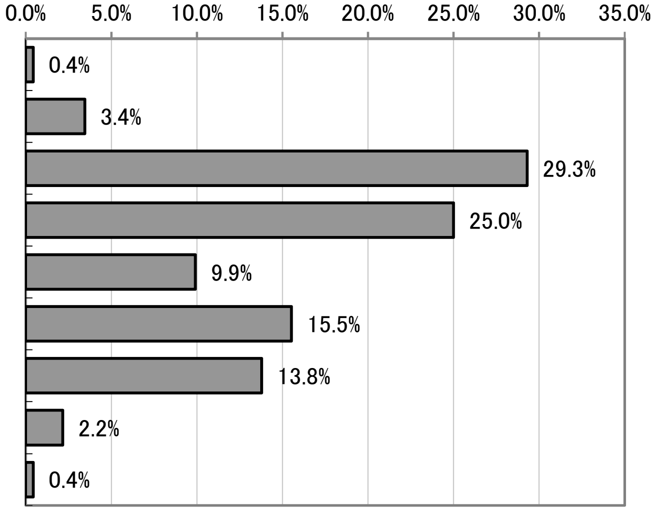
		票数	%
1	男性	97	41.8%
2	女性	131	56.5%
0	不明	4	1.7%



問2 あなたの年齢をお聞かせください。

・回答者の年齢については，「30～39歳」が68人(29.3%)と最も多く，次いで「40～49歳」が58人(25.0%)，「60～69歳」が36人(15.5%)となっており，30～40代が半数以上を占めていることが伺えます。

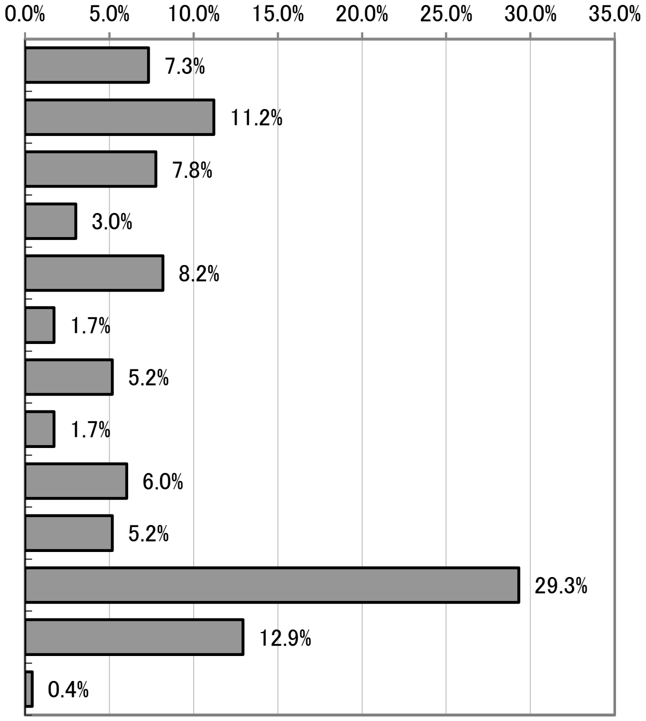
		票数	%
1	20歳未満	1	0.4%
2	20～29歳	8	3.4%
3	30～39歳	68	29.3%
4	40～49歳	58	25.0%
5	50～59歳	23	9.9%
6	60～69歳	36	15.5%
7	70～79歳	32	13.8%
8	80歳以上	5	2.2%
0	不明	1	0.4%



問3 あなたが居住する地区の小学校はどこですか。

・居住地区については，「陽光台小学校」が68人(29.3%)と最も多く，次いで「富士見ヶ丘小学校」が30人(12.9%)，「谷井田小学校」が26人(11.2%)となっています。

		票数	%
1	小張小学校	17	7.3%
2	谷井田小学校	26	11.2%
3	豊小学校	18	7.8%
4	三島小学校	7	3.0%
5	板橋小学校	19	8.2%
6	東小学校	4	1.7%
7	谷原小学校	12	5.2%
8	十和小学校	4	1.7%
9	福岡小学校	14	6.0%
10	小絹小学校	12	5.2%
11	陽光台小学校	68	29.3%
12	富士見ヶ丘小学校	30	12.9%
0	不明	1	0.4%



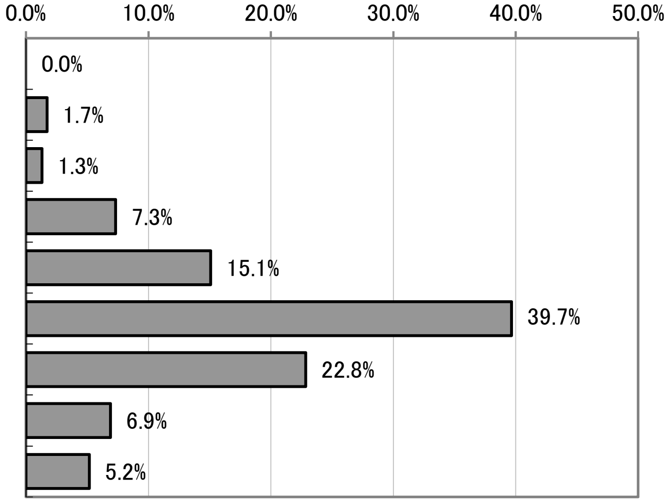
問4　あなたは，子どもたちの教育環境として，最もふさわしいと思う「1学級の児童生徒数」は何人ですか。

・小中学校共に「26～30人」「31～35人」で半数を超える結果となっています。
・次いで，小学校は「21～25人」が15.1%，中学校は「36～40人」が17.7%となっており，児童生徒数が多い方がふさわしいとする傾向が中学校に見受けられます。

【小学校】

・「小学校の1学級の児童生徒数」について，「26～30人」が92人（39.7%）と最も多く，次いで「31～35人」が53人（22.8%），「21～25人」が35人（15.1%）となっています。

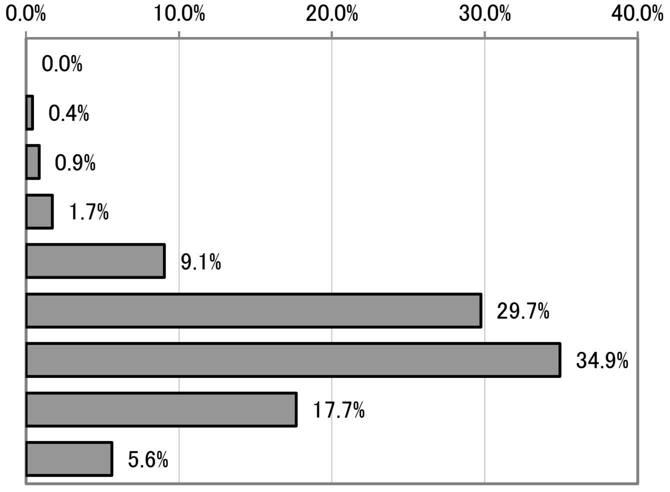
		票数	%
1	5人以下	0	0.0%
2	6～10人	4	1.7%
3	11～15人	3	1.3%
4	16～20人	17	7.3%
5	21～25人	35	15.1%
6	26～30人	92	39.7%
7	31～35人	53	22.8%
8	36～40人	16	6.9%
0	不明	12	5.2%



【中学校】

・「中学校の1学級の児童生徒数」について，「31～35人」が81人（34.9%）と最も多く，次いで「26～30人」が69人（29.7%），「36～40人」が41人（17.7%）となっています。

		票数	%
1	5人以下	0	0.0%
2	6～10人	1	0.4%
3	11～15人	2	0.9%
4	16～20人	4	1.7%
5	21～25人	21	9.1%
6	26～30人	69	29.7%
7	31～35人	81	34.9%
8	36～40人	41	17.7%
0	不明	13	5.6%



問5　あなたは，子どもたちの教育環境として，最もふさわしいと思う「同一学年の学級数」は何学級ですか。

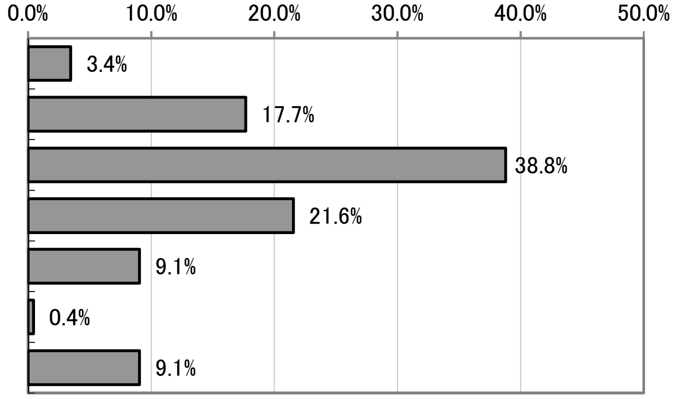
・小中学校共に3学級以上を望む声が強い傾向があります。中学校については5学級を望む人も20%を超えており，特にその傾向が見受けられます。

【小学校】

・「小学校の同一学年の学級数」については，「3学級」が90人（38.8%），次いで「4学級」が50人（21.6%），「2学級」が41人（17.7%）となっています。

		票数	%
1	1学級	8	3.4%
2	2学級	41	17.7%
3	3学級	90	38.8%
4	4学級	50	21.6%
5	5学級	21	9.1%
6	6学級以上	1	0.4%
0	不明	21	9.1%

適正基準※：
2学級以上



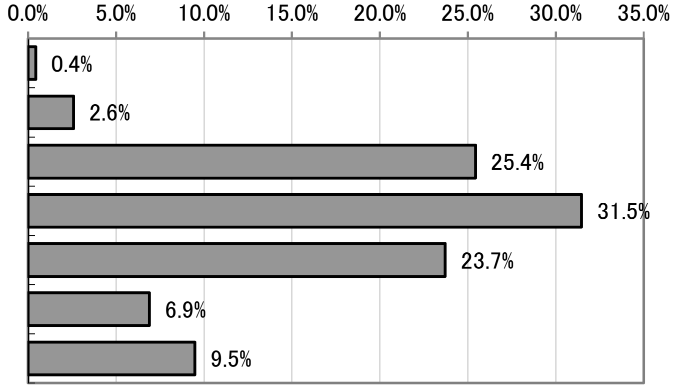
※「つくばみらい市義務教育施設適正配置基本計画」及び「公立小・中学校の適正規模について（指針）」（茨城県）による基準

【中学校】

・「中学校の同一学年の学級数」については，「4学級」が73人（31.5%），次いで「3学級」が59人（25.4%），「5学級」が55人（23.7%）と僅差になっています。

		票数	%
1	1学級	1	0.4%
2	2学級	6	2.6%
3	3学級	59	25.4%
4	4学級	73	31.5%
5	5学級	55	23.7%
6	6学級以上	16	6.9%
0	不明	22	9.5%

適正基準※：
3学級以上

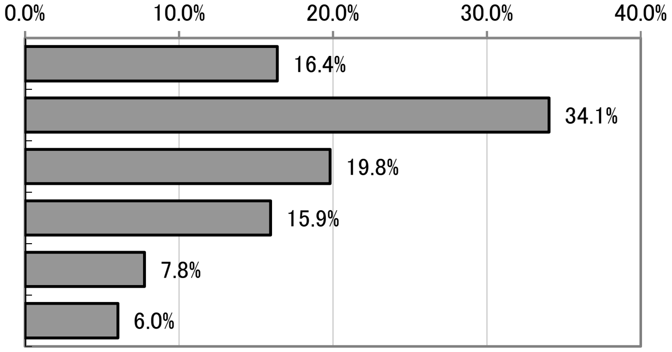


※「つくばみらい市義務教育施設適正配置基本計画」及び「公立小・中学校の適正規模について（指針）」（茨城県）による基準

問6 あなたは，「一つの学年の児童生徒数」が何人以下になったら学校の統合が必要だと思いますか。

・学校の統合が必要だと思う児童生徒数について，「10人以下」が79人（34.1%）と最も多く，次いで「15人以下」が46人（19.8%），「5人以下」が38人（16.4%）となっています。

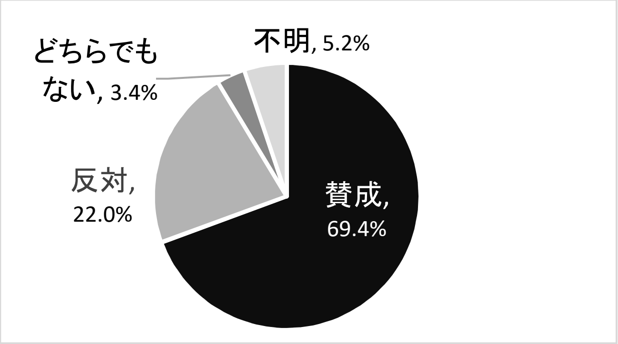
		票数	%
1	5人以下	38	16.4%
2	10人以下	79	34.1%
3	15人以下	46	19.8%
4	20人以下	37	15.9%
5	複式学級のままで良い	18	7.8%
0	不明	14	6.0%



問7 学校の統廃合に「賛成」ですか。それとも「反対」ですか。

・学校の統廃合について，「賛成」が161人（69.4%），「反対」が51人（22.0%）となっています。

		票数	%
1	賛成	161	69.4%
2	反対	51	22.0%
3	どちらでもない	8	3.4%
0	不明	12	5.2%

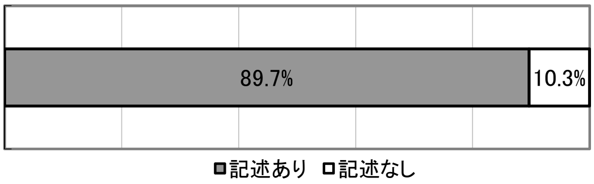


問8　学校の統廃合に賛成または反対の理由をお聞かせください。（自由記述）

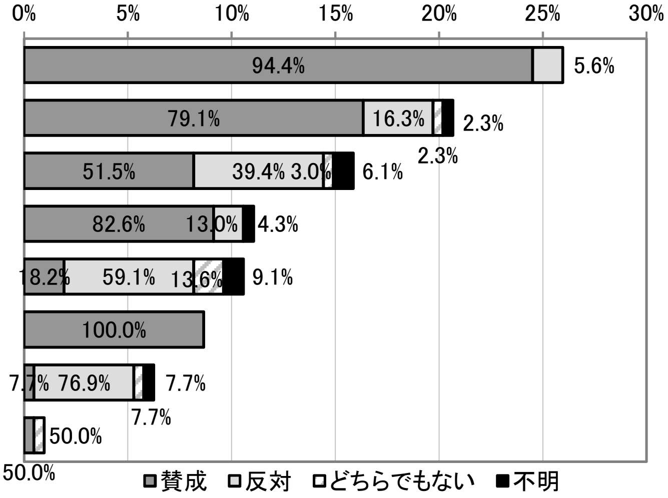
学校の統廃合に賛成または反対の理由についてご意見のあった方は208人（89.7%）となっています。賛成・反対の理由としては「人間関係・社会性・いじめ」についてが最も多く26.0%となっています。賛成・反対別でみると，賛成では「人間関係・社会性・いじめ」「財政・運営」などの理由が多く，一方，反対では，「通学・防災・安全」や「歴史・伝統」を理由としている方が多くなっています。

※具体の内容についてはP14からの自由記述を参照ください。

		票数	%
1	記述あり	208	89.7%
2	記述なし	24	10.3%



		票数	%
1	人間関係・社会性・いじめ	54	26.0%
2	教育・学習・行事	43	20.7%
3	計画・学区・進め方	33	15.9%
4	バランス・規模・人口	23	11.1%
5	通学・防災・安全	22	10.6%
6	財政・運営	18	8.7%
7	歴史・伝統	13	6.3%
8	その他	2	1.0%

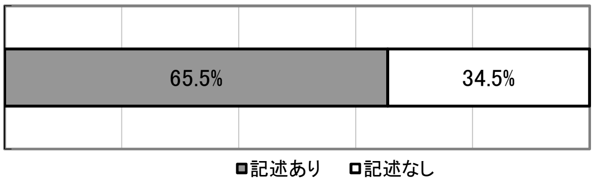


問9　義務教育施設適正配置基本計画の再検討に対するご意見をお聞かせください。（自由記述）

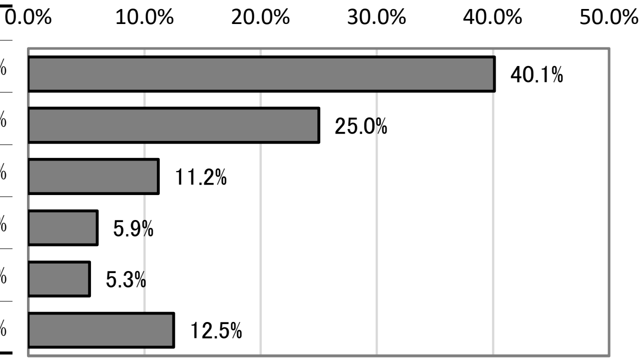
義務教育施設適正配置基本計画の再検討に対するご意見のあった方は152人（65.5%）となっています。意見では「適正配置について」についての意見が多く40.1%となっています。

※具体の内容についてはP29からの自由記述を参照ください。

		票数	%
1	記述あり	152	65.5%
2	記述なし	80	34.5%



		票数	%
1	適正配置について	61	40.1%
2	中学校について	38	25.0%
3	通学について	17	11.2%
4	跡地利用について	9	5.9%
5	地域について	8	5.3%
6	その他	19	12.5%



クロス集計結果

問4-1　あなたは，子どもたちの教育環境として，最もふさわしいと思う「1学級の児童生徒数」は何人ですか。（小学校）

・ふさわしい「1学級の児童生徒数」について，「賛成」「反対」ともに「26～30人」がふさわしいとする割合が最も多く，次に「賛成」では「31～35人」，「反対」では「16～20人」と続いています。
・居住地区別にみると，豊小学校除いて「26人～30人」がふさわしいとする割合が最も高くなっています。一方，豊小学校は「21～25人」がふさわしいとする割合が最も高くなっています。

		1 5人以下	2 6～10人	3 11～15人	4 16～20人	5 21～25人	6 26～30人	7 31～35人	8 36～40人	0 不明
	総計	0.0%	1.7%	1.3%	7.3%	15.1%	39.7%	22.8%	6.9%	5.2%
問1	あなたの性別をお聞かせください。									
1	男性	0.0%	3.1%	1.0%	11.3%	13.4%	34.0%	22.7%	9.3%	5.2%
2	女性	0.0%	0.8%	1.5%	3.8%	16.8%	45.0%	22.1%	5.3%	4.6%
0	不明	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	25.0%
	総計	0.0%	1.7%	1.3%	7.3%	15.1%	39.7%	22.8%	6.9%	5.2%
問2	あなたの年齢をお聞かせください。									
1	20歳未満	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2	20～29歳	0.0%	12.5%	0.0%	25.0%	12.5%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%
3	30～39歳	0.0%	0.0%	1.5%	2.9%	14.7%	44.1%	26.5%	4.4%	5.9%
4	40～49歳	0.0%	3.4%	0.0%	5.2%	12.1%	41.4%	29.3%	8.6%	0.0%
5	50～59歳	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	30.4%	43.5%	8.7%	8.7%	4.3%
6	60～69歳	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	13.9%	41.7%	13.9%	8.3%	5.6%
7	70～79歳	0.0%	0.0%	6.3%	9.4%	12.5%	28.1%	25.0%	6.3%	12.5%
8	80歳以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%
0	不明	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	総計	0.0%	1.7%	1.3%	7.3%	15.1%	39.7%	22.8%	6.9%	5.2%
問3	あなたが居住する地区の小学校はどこですか。									
1	小張小学校	0.0%	11.8%	5.9%	17.6%	11.8%	29.4%	11.8%	0.0%	11.8%
2	谷井田小学校	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	15.4%	46.2%	19.2%	11.5%	3.8%
3	豊小学校	0.0%	0.0%	5.6%	16.7%	27.8%	22.2%	11.1%	5.6%	11.1%
4	三島小学校	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	57.1%	14.3%	0.0%	0.0%
5	板橋小学校	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	26.3%	47.4%	15.8%	5.3%	0.0%
6	東小学校	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%
7	谷原小学校	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%
8	十和小学校	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
9	福岡小学校	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	35.7%	21.4%	0.0%	14.3%
10	小絹小学校	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	8.3%	41.7%	16.7%	16.7%	0.0%
11	陽光台小学校	0.0%	0.0%	1.5%	1.5%	8.8%	39.7%	35.3%	10.3%	2.9%
12	富士見ヶ丘小学校	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	6.7%	46.7%	30.0%	3.3%	6.7%
0	不明	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	総計	0.0%	1.7%	1.3%	7.3%	15.1%	39.7%	22.8%	6.9%	5.2%
問7	学校の統廃合に「賛成」ですか。それとも「反対」ですか。									
1	賛成	0.0%	0.6%	0.0%	3.1%	14.9%	42.9%	28.0%	8.1%	2.5%
2	反対	0.0%	3.9%	5.9%	23.5%	19.6%	29.4%	7.8%	3.9%	5.9%
0	不明	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	33.3%	16.7%	8.3%	25.0%
	総計	0.0%	1.7%	1.3%	7.3%	15.1%	39.7%	22.8%	6.9%	5.2%

表示は，全体の下位１位を表している。
表示は，全体の上位1位を表している。

クロス集計結果

問4-2　あなたは，子どもたちの教育環境として，最もふさわしいと思う｢1学級の児童生徒数｣は何人ですか。(中学校)

・児童生徒数について，「賛成」は｢31人～35人｣，「反対」は｢26～35人｣をふさわしいとする割合が高くなっています。
・｢31～35人｣がふさわしいとする意見が，「30～39歳」，「40～49歳」，「80歳以上」は，平均を上回り最も高い割合となっています。

		1	2	3	4	5	6	7	8	0
		5人以下	6～10人	11～15人	16～20人	21～25人	26～30人	31～35人	36～40人	不明
	総計	0.0%	0.4%	0.9%	1.7%	9.1%	29.7%	34.9%	17.7%	5.6%
問1	あなたの性別をお聞かせください。									
1	男性	0.0%	1.0%	2.1%	3.1%	11.3%	25.8%	30.9%	20.6%	5.2%
2	女性	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	6.9%	33.6%	38.2%	15.3%	5.3%
0	不明	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%
	総計	0.0%	0.4%	0.9%	1.7%	9.1%	29.7%	34.9%	17.7%	5.6%
問2	あなたの年齢をお聞かせください。									
1	20歳未満	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2	20～29歳	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	62.5%	12.5%	12.5%	0.0%
3	30～39歳	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	33.8%	39.7%	17.6%	5.9%
4	40～49歳	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	6.9%	27.6%	41.4%	19.0%	3.4%
5	50～59歳	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	13.0%	34.8%	30.4%	13.0%	4.3%
6	60～69歳	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.9%	30.6%	30.6%	19.4%	5.6%
7	70～79歳	0.0%	0.0%	3.1%	6.3%	21.9%	12.5%	28.1%	18.8%	9.4%
8	80歳以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%
0	不明	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	総計	0.0%	0.4%	0.9%	1.7%	9.1%	29.7%	34.9%	17.7%	5.6%
問3	あなたが居住する地区の小学校はどこですか。									
1	小張小学校	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	47.1%	29.4%	5.9%	11.8%
2	谷井田小学校	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	34.6%	26.9%	30.8%	3.8%
3	豊小学校	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	16.7%	27.8%	27.8%	11.1%	11.1%
4	三島小学校	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	57.1%	14.3%	0.0%	0.0%
5	板橋小学校	0.0%	0.0%	0.0%	10.5%	21.1%	36.8%	15.8%	15.8%	0.0%
6	東小学校	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%
7	谷原小学校	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	33.3%	25.0%	16.7%	8.3%
8	十和小学校	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
9	福岡小学校	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	21.4%	42.9%	0.0%	14.3%
10	小絹小学校	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	25.0%	33.3%	25.0%	0.0%
11	陽光台小学校	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	2.9%	20.6%	47.1%	25.0%	2.9%
12	富士見ヶ丘小学校	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	3.3%	33.3%	40.0%	13.3%	6.7%
0	不明	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	総計	0.0%	0.4%	0.9%	1.7%	9.1%	29.7%	34.9%	17.7%	5.6%
問7	学校の統廃合に｢賛成｣ですか。それとも｢反対｣ですか。									
1	賛成	0.0%	0.6%	0.0%	0.6%	6.2%	28.6%	40.4%	20.5%	3.1%
2	反対	0.0%	0.0%	2.0%	5.9%	17.6%	37.3%	21.6%	7.8%	7.8%
0	不明	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	25.0%
	総計	0.0%	0.4%	0.9%	1.7%	9.1%	29.7%	34.9%	17.7%	5.6%

表示は，全体の下位1位を表している。
表示は，全体の上位1位を表している。

クロス集計結果

問5　あなたは，子どもたちの教育環境として，最もふさわしいと思う「同一学年の学級数」は何学級ですか。（小学校）

・地区別にみると，「東小学校」は「3学級」がふさわしいとする意見のみであることが伺えます。
・一方，「陽光台小学校」は唯一「4学級」がふさわしいとする意見が最も多くなっています。

		1 1学級	2 2学級	3 3学級	4 4学級	5 5学級	6 6学級以上	0 不明
	総計	3.4%	17.7%	38.8%	21.6%	9.1%	0.4%	9.1%
問1	あなたの性別をお聞かせください。							
1	男性	4.1%	19.6%	38.1%	18.6%	11.3%	1.0%	7.2%
2	女性	3.1%	16.8%	38.2%	24.4%	6.9%	0.0%	10.7%
0	不明	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	総計	3.4%	17.7%	38.8%	21.6%	9.1%	0.4%	9.1%
問2	あなたの年齢をお聞かせください。							
1	20歳未満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
2	20～29歳	0.0%	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
3	30～39歳	2.9%	13.2%	32.4%	30.9%	16.2%	0.0%	4.4%
4	40～49歳	3.4%	19.0%	31.0%	29.3%	8.6%	1.7%	6.9%
5	50～59歳	0.0%	21.7%	60.9%	8.7%	0.0%	0.0%	8.7%
6	60～69歳	11.1%	25.0%	38.9%	8.3%	5.6%	0.0%	11.1%
7	70～79歳	0.0%	18.8%	34.4%	15.6%	6.3%	0.0%	25.0%
8	80歳以上	0.0%	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
0	不明	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	総計	3.4%	17.7%	38.8%	21.6%	9.1%	0.4%	9.1%
問3	あなたが居住する地区の小学校はどこですか。							
1	小張小学校	11.8%	23.5%	17.6%	5.9%	0.0%	0.0%	41.2%
2	谷井田小学校	0.0%	19.2%	50.0%	19.2%	0.0%	0.0%	11.5%
3	豊小学校	5.6%	44.4%	27.8%	5.6%	0.0%	0.0%	16.7%
4	三島小学校	0.0%	28.6%	57.1%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%
5	板橋小学校	0.0%	10.5%	57.9%	15.8%	15.8%	0.0%	0.0%
6	東小学校	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7	谷原小学校	8.3%	50.0%	33.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%
8	十和小学校	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
9	福岡小学校	14.3%	35.7%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%
10	小絹小学校	0.0%	16.7%	58.3%	8.3%	0.0%	0.0%	16.7%
11	陽光台小学校	1.5%	5.9%	32.4%	39.7%	19.1%	0.0%	1.5%
12	富士見ヶ丘小学校	0.0%	3.3%	40.0%	36.7%	13.3%	3.3%	3.3%
0	不明	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	総計	3.4%	17.7%	38.8%	21.6%	9.1%	0.4%	9.1%
問7	学校の統廃合に「賛成」ですか。それとも「反対」ですか。							
1	賛成	0.6%	14.9%	45.3%	25.5%	10.6%	0.6%	2.5%
2	反対	13.7%	27.5%	25.5%	9.8%	3.9%	0.0%	19.6%
0	不明	0.0%	25.0%	8.3%	8.3%	16.7%	0.0%	41.7%
	総計	3.4%	17.7%	38.8%	21.6%	9.1%	0.4%	9.1%

（ピンク）表示は，全体の下位1位を表している。
（青）表示は，全体の上位1位を表している。

クロス集計結果

問5　あなたは，子どもたちの教育環境として，最もふさわしいと思う「同一学年の学級数」は何学級ですか。（中学校）

・地区別にみると，他地区に比べて「陽光台小学校」と「富士見ヶ丘小学校」は，「4学級」「5学級」がふさわしいとする割合がともに3割を超えています。
・統廃合について，「反対」は「3学級」がふさわしいとする割合が全体平均と比べて高くなっています。一方，「賛成」はより多い「4学級」とする割合が最も高くなっています。

		1	2	3	4	5	6	0
		1学級	2学級	3学級	4学級	5学級	6学級以上	不明
	総計	0.4%	2.6%	25.4%	31.5%	23.7%	6.9%	9.5%
問1	あなたの性別をお聞かせください。							
1	男性	0.0%	4.1%	26.8%	36.1%	18.6%	6.2%	8.2%
2	女性	0.8%	1.5%	24.4%	28.2%	27.5%	6.9%	10.7%
0	不明	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%
	総計	0.4%	2.6%	25.4%	31.5%	23.7%	6.9%	9.5%
問2	あなたの年齢をお聞かせください。							
1	20歳未満	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2	20～29歳	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
3	30～39歳	1.5%	1.5%	13.2%	30.9%	30.9%	14.7%	7.4%
4	40～49歳	0.0%	0.0%	22.4%	32.8%	29.3%	8.6%	6.9%
5	50～59歳	0.0%	4.3%	43.5%	30.4%	8.7%	4.3%	8.7%
6	60～69歳	0.0%	2.8%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	13.9%
7	70～79歳	0.0%	9.4%	25.0%	31.3%	15.6%	0.0%	18.8%
8	80歳以上	0.0%	0.0%	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
0	不明	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	総計	0.4%	2.6%	25.4%	31.5%	23.7%	6.9%	9.5%
問3	あなたが居住する地区の小学校はどこですか。							
1	小張小学校	0.0%	5.9%	11.8%	17.6%	29.4%	5.9%	29.4%
2	谷井田小学校	0.0%	0.0%	26.9%	42.3%	11.5%	3.8%	15.4%
3	豊小学校	0.0%	5.6%	22.2%	38.9%	16.7%	0.0%	16.7%
4	三島小学校	0.0%	0.0%	28.6%	42.9%	28.6%	0.0%	0.0%
5	板橋小学校	0.0%	10.5%	52.6%	15.8%	21.1%	0.0%	0.0%
6	東小学校	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
7	谷原小学校	0.0%	8.3%	41.7%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%
8	十和小学校	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
9	福岡小学校	0.0%	0.0%	57.1%	14.3%	7.1%	0.0%	21.4%
10	小絹小学校	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	8.3%	0.0%	25.0%
11	陽光台小学校	1.5%	1.5%	8.8%	35.3%	32.4%	17.6%	2.9%
12	富士見ヶ丘小学校	0.0%	0.0%	20.0%	33.3%	33.3%	6.7%	6.7%
0	不明	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	総計	0.4%	2.6%	25.4%	31.5%	23.7%	6.9%	9.5%
問7	学校の統廃合に「賛成」ですか。それとも「反対」ですか。							
1	賛成	0.0%	1.9%	23.6%	34.2%	26.1%	9.3%	5.0%
2	反対	2.0%	3.9%	35.3%	23.5%	19.6%	2.0%	13.7%
0	不明	0.0%	8.3%	16.7%	25.0%	8.3%	0.0%	41.7%
	総計	0.4%	2.6%	25.4%	31.5%	23.7%	6.9%	9.5%

表示は，全体の下位1位を表している。
表示は，全体の上位1位を表している。

クロス集計結果

問6　あなたは，「一つの学年の児童生徒数」が何人以下になったら学校の統合が必要だと思いますか。

・地区別にみると，「板橋小学校」「東小学校」「谷原小学校」が「10人以下」とする高い割合が出た一方で，「複式学級のままで良い」とする地区も見受けられます。
・統廃合に「反対」の方で，「複式学級のままで良い」とする割合が「賛成」に比べ高くなっています。

		1 5人以下	2 10人以下	3 15人以下	4 20人以下	5 複式学級のままで良い	0 不明
	総計	16.4%	34.1%	19.8%	15.9%	7.8%	6.0%
問1	あなたの性別をお聞かせください。						
1	男性	13.4%	29.9%	27.8%	15.5%	7.2%	6.2%
2	女性	18.3%	38.2%	13.0%	16.0%	8.4%	6.1%
0	不明	25.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	総計	16.4%	34.1%	19.8%	15.9%	7.8%	6.0%
問2	あなたの年齢をお聞かせください。						
1	20歳未満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
2	20～29歳	25.0%	37.5%	0.0%	12.5%	25.0%	0.0%
3	30～39歳	29.4%	35.3%	14.7%	8.8%	7.4%	4.4%
4	40～49歳	15.5%	32.8%	20.7%	17.2%	8.6%	5.2%
5	50～59歳	13.0%	34.8%	21.7%	13.0%	8.7%	8.7%
6	60～69歳	5.6%	38.9%	22.2%	25.0%	0.0%	8.3%
7	70～79歳	3.1%	34.4%	31.3%	12.5%	9.4%	9.4%
8	80歳以上	20.0%	0.0%	20.0%	60.0%	0.0%	0.0%
0	不明	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	総計	16.4%	34.1%	19.8%	15.9%	7.8%	6.0%
問3	あなたが居住する地区の小学校はどこですか。						
1	小張小学校	11.8%	35.3%	11.8%	5.9%	5.9%	29.4%
2	谷井田小学校	15.4%	30.8%	34.6%	11.5%	3.8%	3.8%
3	豊小学校	22.2%	33.3%	11.1%	22.2%	5.6%	5.6%
4	三島小学校	14.3%	28.6%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%
5	板橋小学校	10.5%	47.4%	26.3%	15.8%	0.0%	0.0%
6	東小学校	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
7	谷原小学校	8.3%	50.0%	8.3%	16.7%	16.7%	0.0%
8	十和小学校	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%
9	福岡小学校	21.4%	21.4%	21.4%	7.1%	14.3%	14.3%
10	小絹小学校	8.3%	33.3%	16.7%	16.7%	16.7%	8.3%
11	陽光台小学校	14.7%	33.8%	20.6%	20.6%	5.9%	4.4%
12	富士見ヶ丘小学校	26.7%	30.0%	16.7%	10.0%	13.3%	3.3%
0	不明	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	総計	16.4%	34.1%	19.8%	15.9%	7.8%	6.0%
問7	学校の統廃合に「賛成」ですか。それとも「反対」ですか。						
1	賛成	14.3%	36.0%	24.2%	22.4%	1.9%	1.2%
2	反対	21.6%	33.3%	5.9%	0.0%	29.4%	9.8%
0	不明	8.3%	25.0%	8.3%	8.3%	0.0%	50.0%
	総計	16.4%	34.1%	19.8%	15.9%	7.8%	6.0%

（桃色）表示は，全体の下位1位を表している。
（青色）表示は，全体の上位1位を表している。

クロス集計結果

問7　学校の統廃合に「賛成」ですか。それとも「反対」ですか。

・居住地区別にみると，「十和小学校」「小張小学校」「豊小学校」が「反対」とする高い割合が出た一方で，「東小学校」，「三島小学校」では「賛成」の割合が高くなっています。

		1 賛成	2 反対	3 どちらでもない	0 不明
	統計	69.4%	22.0%	3.4%	5.2%
問1	あなたの性別をお聞かせください。				
1	男性	75.3%	18.6%	2.1%	4.1%
2	女性	65.6%	23.7%	4.6%	6.1%
0	不明	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	総計	69.4%	22.0%	3.4%	5.2%
問2	あなたの年齢をお聞かせください。				
1	20歳未満	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
2	20～29歳	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
3	30～39歳	67.6%	20.6%	5.9%	5.9%
4	40～49歳	79.3%	19.0%	0.0%	1.7%
5	50～59歳	69.6%	13.0%	8.7%	8.7%
6	60～69歳	77.8%	22.2%	0.0%	0.0%
7	70～79歳	50.0%	28.1%	6.3%	15.6%
8	80歳以上	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
0	不明	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	総計	69.4%	22.0%	3.4%	5.2%
問3	あなたが居住する地区の小学校はどこですか。				
1	小張小学校	29.4%	52.9%	5.9%	11.8%
2	谷井田小学校	80.8%	11.5%	7.7%	0.0%
3	豊小学校	27.8%	50.0%	5.6%	16.7%
4	三島小学校	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%
5	板橋小学校	84.2%	10.5%	0.0%	5.3%
6	東小学校	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7	谷原小学校	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%
8	十和小学校	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%
9	福岡小学校	50.0%	42.9%	0.0%	7.1%
10	小絹小学校	69.2%	23.1%	0.0%	7.7%
11	陽光台小学校	82.1%	10.4%	4.5%	3.0%
12	富士見ヶ丘小学校	70.0%	20.0%	3.3%	6.7%
0	不明	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	総計	69.4%	22.0%	3.4%	5.2%

（薄赤色）表示は，全体の下位1位を表している。
（青色）表示は，全体の上位1位を表している。

問8　学校の統廃合に賛成または反対の理由をお聞かせください。					
No.	性別	年齢	地区	統廃合	自由記述
1. 人間関係・社会性・いじめ					
1	女性	60～69歳	谷井田小学校	賛成	少子化により統廃合は免れないと思う。1校に単学年2学級は，最低あってほしいと考える。単学年1学級であったり少人数の複式学級ではメリットもあるが，友人関係でトラブルが発生した時やお互いの意欲等において刺激も薄れてしまう等のデメリットが大きいと思われる。
2	女性	20～29歳	陽光台小学校	賛成	少なすぎず，多すぎない人数で生徒ひとりひとりをみることのできる適当な人数が良いと思う。少なすぎると交流する人が限られ，将来的に必要なコミュニケーション能力が欠けると思う。
3	男性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	ある程度の児童数の方が社会経験上，良さそうだと感じる(多すぎず，少なすぎず)。また，今後も一部地域では児童数の増加がみられたり，反対に減少して格差が出てしまうようであれば，進めたほうがよいと考える。
4	女性	30～39歳	豊小学校	賛成	豊小に入学予定ですが，1クラスということにとても不安がある。6年間ずっと1つのクラスというよりは，統合して2～3クラスあるような学校が理想。クラス内で子ども同士で何かあったとき(例えばけんかやいじめ)，逃げ場がないというのも心配。
5	女性	40～49歳	小絹小学校	賛成	少人数でもメリットはあるかもしれませんが，学校の運営や子どもたちのその後を考えるとある程度の人数は必要かと思います。人数が少ない中で気が合う子がそろえばいいですが，実際はそういうことはあまりなく，浮いた子どもの行き場がなくなってしまう恐れもあるのではないでしょうか。
6	女性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	クラス替えが出来る人数は必要だと思う。1学年に2クラス以上。新しい友達を作るためコミュニケーション力が上がる。色んな性格，趣味を持った子と出会い楽しんだり競い合うことが必要。
7	女性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	あまりにも少なすぎたりして学校での集団生活というものが成立しない場合，やむを得ないかなと感じている。
8	女性	60～69歳	谷井田小学校	賛成	ある程度の人数が一学級にいるほうが，良いと思う。グループで何かをするのも大事であると思うから。
9	男性	70～79歳	三島小学校	賛成	一つの学年の子ども数が少ないと子ども同士の交流も少なく，団体的行事も不可能となる。人数の少ない学校が多いと教員数も増え，税の使い方に疑問となる。昔は通学が遠くても，そんなものだと思っていた。今の子どもは過保護ではないか。
10	女性	40～49歳	谷井田小学校	賛成	児童数が少なすぎると，集団活動の場が減ってしまいがち。人数が多ければよいとは思いませんが，学校での集団での活動経験を子どもたちにはしてほしいと考えます。(若干，小学校が近い距離で通学できる方がいいとの考え方，理解できます。)
11	女性	60～69歳	板橋小学校	賛成	少ない人数のクラス(単学級)のままでは，いじめられっ子は人間関係を変えることができず，1年生から6年生までいじめられたままになりがち。クラスが変われば子どもたちの人間関係も変わることができるので子どもたちにとっては，クラス替えができる人数(3クラスくらい)がよいと思います。また，学校を減らすことによって，市費の支出(電気代水道代他)も減らすことができますし，人件費(県の支出)も減らすことができます。
12	男性	60～69歳	板橋小学校	賛成	最近は兄弟姉妹が少なさそうなので，年齢差に応じたコミュニケーションを取るとか，他にもいろんな面で利点が有るように思えます。社会性を養う為にも賛成します。
13	男性	50～59歳	谷井田小学校	賛成	少子化の現代では，子どもたちの教育・あそび等，少ない人数より自分自身の成長も，より多くの友達と学んでほしいから。
14	女性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	児童生徒数は多い方がたくさんの人とコミュニケーションをとることができる。いろいろな人の思考や価値観により多く触れることができる。万が一いじめにあったとしても，孤立する可能性が低い。友人もたくさんできる。統合することで，コストも抑えられるのではないかと思う。

No.	性別	年齢	地区	統廃合	自由記述
15	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	小規模校にもとても良い点，その人数・環境だからこそ培われたであろう人格，人間関係等があると思いますが，社会に柔軟に対応できる人材を育成する一つとして，小学生時にたくさんの人と関わりながら生活するという環境は，大切なのではと考えます。また，中一ギャップ等の対策の一つにもなるかもしれません。小規模校の先生方も，児童の人数が少ないとはいえ，様々な業務を少ない人数で他校と同じように行っているのだと思いますので，大変な面もあるのかと考えます。
16	女性	40～49歳	豊小学校	賛成	単学級の小学校へ子どもが通っていますが，6年間同じメンバーでの生活だと，子どもが成長する機会が少なくなってしまっている様に思います。
17	女性	40～49歳	福岡小学校	賛成	子どもたちの将来(進学，就職)にあまりにも少人数の学校生活では，色々な人がいることの実感，色々な経験が乏しくなる気がする。勉強面では密に教えてもらえるメリットはあるかもしれないが，今後の人間関係の構築には，ある程度のクラスの人数は必要と考えます。先日，子どもを連れて公園に行った際，つくば市の1学年1クラス15人以下の生徒が課外授業で学んでいるのを見たときに，まわりに馴染めず孤立している児童がいました。その児童が私に「私はひとりが好きなんです。寂しくありません。」といきなり言ってきたのです。この子ももし，もう少し人数がいて，大きな学校なら，一人くらいは気が合う友達がいて，楽しく課外授業を受けられるのではないかと思いました。つくばみらい市の子どもたちがひとりでも友達ができる環境を早急に整えてほしいです。
18	女性	50～59歳	板橋小学校	賛成	子どもたちもある程度の人数がいた方が，助け合いや，運動会などでは多くの種目や体験が出来ると思うので。友達も多い方が良い。ただ，バスなど安全面なども深く考えて頂きたい。
19	男性	70～79歳	谷井田小学校	賛成	多くの人と行動し，社会性や規範意識を身につけると同時に他人と競争し，自らを向上させる心構えを植えつけることが必要である。大きな魚は大きな海でしか育たない。
20	女性	40～49歳	谷井田小学校	賛成	人間関係づくりには少人数より大人数の方が良い。コミュニケーション能力の低下にならないためにも，たくさんの同年代と関われる機会を増やした方が良い。
21	男性	70～79歳	谷井田小学校	賛成	多くの友人をつくることができる。また，多様な考えにより個人を磨くことができる。設備を有効に活用できる(プール，体育館など)。
22	女性	30～39歳	小絹小学校	賛成	子どもたちが友人関係を築きつつ，健やかに成長したり確かな学力を身につけたりするためには，やはり1学年の人数が少なくてはならないと思う。スクールバス等を充実させ，1学年2学級を理想に統廃合してほしい。
23	女性	60～69歳	谷原小学校	賛成	少人数学級では，人間形成がかたよる。いろいろな友達の中で育まれるように思う。職員の人件費。学校運営管理，修理や備品の補充，プールの実施，植栽職員（用務員）など不経済である。
24	男性	70～79歳	陽光台小学校	賛成	教師の指導は勿論，子ども同士で励まし合い，競い合って感化し合って向上することが大切。何故に適正規模があるのか，その意義を理解すること。財政負担の無駄が省ける。複式は教師の負担が大変。今どきやっている所は殆んどない。
25	女性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	クラス替えができないとクラスの友達や相性の悪い友達と離れることできず，人間関係が悪化し，気持ちの切り替えができず健全な発達ができない。色んなお友達と交流することによって健全な発達ができると思う。児童クラブの少人数運営も税金のムダで，同様，遊び相手がいないのは子どもにとってよくない。
26	女性	40～49歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	入学から卒業までいつも同じメンバーでは人付き合いが学べないから。
27	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	小規模なコミュニティの中で6年間過ごしていても成長できないと思う為。コミュニケーション能力が成長しにくく，大きな組織に属したときに対応する力が弱くなるような気がする為。

No.	性別	年齢	地区	統廃合	自由記述
28	女性	60～69歳	谷井田小学校	賛成	単一学級による同じメンバーでの6年間は子どもたちにとって弊害が多い。クラス替えができるよう，少なくとも2クラス以上が必要。多様な活動を経験させるためにも，統廃合は実施すべきと考えます。
29	男性	60～69歳	谷原小学校	賛成	子どもは友達(同級生)と学業や遊びにおいて，切磋琢磨して成長します。友達は多い方が，それぞれの人格形成の上で，プラスになると思います。
30	女性	60～69歳	小絹小学校	賛成	人数が少なすぎると，学年の中で，中学校までの6年間，序列が決まってしまうので望ましくない。毎年クラス替えをして，競争することは必要だと思う。
31	男性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	学校の目的は「学力」を身に付けるためのみではなく，「社会性」も含むと思う。少人数ではなく「適正」な人数によるコミュニティ形成が必要ではないか。通学時間の問題等は，手段にすぎない。
32	女性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	少人数すぎる学校は人間関係に変化がなく，人とのコミュニケーション能力の成長の機会が減るため。
33	男性	30～39歳	東小学校	賛成	・適切な生徒数の学級環境で過ごすことで，様々な性格・考え方に触れることができる。・少人数よりも適切人数の方が団体競技や合唱などの楽しさが広がる。スケールメリットがある。
34	男性	50～59歳	小絹小学校	賛成	子どもは他人と自分の能力の違いに気づくことによって競争意識が芽生える。10人以下では，集団として少なすぎる。1学年20人から30人程度は必要と考える。(1クラス)
35	男性	70～79歳	板橋小学校	賛成	団結心　闘争心
36	女性	50～59歳	谷原小学校	賛成	同年代の社会経験も実際の社会に出る前に必要だと思う。お互いの得手不得手などを理解して，同じ条件(年齢が同じ)での存在や役割の見つけあい，その環境に応じて順応する能力や気づきを習得する必要はあると思う。
37	女性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	子どもを第一に考えると絶対に賛成です。たくさんの子どもたちとふれ合うことで，学ぶことの方が多いと思うからです。少人数の場合より。
38	男性	70～79歳	谷井田小学校	賛成	1. 一定規模以上の生徒数の中で切磋琢磨して得られる個性は貴重なものと考える。2. 複式学級はなくすべき。
39	女性	40～49歳	板橋小学校	賛成	複式学級より，同学年同士の方が良いと思う。少ない人数ではきずなは深まるが，色々な子との交流がないのは，成長するのによくないと思う。
40	男性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	小中学生の多感な時期に少人数のコミュニティのみで生活を送る事はコミュニケーション力の成長を阻害すると感じます。今後ますます多様性が求められる社会となるのに狭いコミュニティのみで生活・教育させる事は時代錯誤です。また，少人数での学校運営をさせる為に税金を投入するのは健全とは言えない。
41	男性	40～49歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	人数が少なすぎるのも悪い事ばかりではないと思いますが，友達が多くいた方が楽しいと思うから。
42	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	複式学級は複式学級の良さもあると思うが，同じ学年の人数がある程度いる集団の中で学べることはたくさんあると思う。今後，子どもたちが大人になった時，集団行動や集団の生活の中でスムーズに生活ができるようにするためには複式でなく，統廃合し，複数の同学年の学級で学習していくのがよいと思う。
43	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	多くの人と交流する環境の方が，自分の得意分野も早期に明確になるので，将来の目標を定めるのに役立つ為，統合に賛成です。税金を建物や人員の維持に充てるのではなく，スクールバスに充てた方が費用を抑えられるのではないかと考える為。
44	女性	40～49歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	少数ではいろいろな友達と関わることが出来ず，子どもの成長にも良くない。もし，いじめなどがあってもクラス替えで対応できる。人数があれば子どもも希望が持てるから。また，小さな学校がいくつもあっては税金のムダ使いだから。
45	女性	50～59歳	小張小学校	賛成	少人数クラスになると関係が固定し問題が起きやすくなり，活気もなくなり，教育が低下すると思う。

No.	性別	年齢	地区	統廃合	自由記述
46	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	私自身が九州の田舎育ちで，クラスの人数が少ない学校に通っていました。クラスにはリーダー格の子がいて，その子と仲良くない子は肩身が狭いというか，偏った人間関係の中で窮屈な思いをしていた記憶があります。人数が多すぎるのも大変でしょうが，たくさんのお友達と触れ合う中でいろんな価値観に出会い，成長していってほしいと考えるからです。
47	女性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	自分の子どもだとしたら，いつも同じメンバーでいるより沢山の人と関わって多様な価値観に触れてほしい。統合することによって人件費が抑えられる。ただ廃校になると学校に関わってくださっていた地域の方々がさびしくなると思う。よい活用方法があればと思う。
48	女性	60～69歳	谷井田小学校	賛成	フィードバックの大切さ「多くから少なく」。集団が個に与える影響「社会性のある自立した個の育成」。教育環境の整備「特につくば市との相互作用，心理的スキルの充実」。戦う気持ちが遊び心と探求心を生む。文脈を大切に的確な目標設定が必要。
49	女性	60～69歳	陽光台小学校	賛成	集団で活動する事で学ぶ大切な時期。集団で活動する喜び，達成感等少人数では学べない社会性を育ててあげたい。
50	男性	40～49歳	小張小学校	賛成	学校は地域のシンボルだが，今，将来の児童本人のことを優先して考えるべき。適正な競争がないと社会性が育たない。
51	女性	60～69歳	板橋小学校	賛成	1学年の児童数が極端に少ない場合は，複式学級にするより，統合してスクールバスを充実させることに賛成します。少人数で6年間過ごすのは，人間関係を育てたり，学習をしたりする点で，刺激が少なく，人間関係がうまくいかなかった場合も逃げ場がありません。また，小規模校を存続させるためにも経費がかかります。しかし，陽光台小のように規模が大きすぎても運営しにくいと思います。
52	女性	30～39歳	豊小学校	反対	今までなれ親しんだ友人関係とか，生活環境を変えてほしくない。子どもながらに気遣いをすると思う。少人数で集中して学習してほしい。
53	女性	70～79歳	小張小学校	反対	小張小は1～6年生まで皆仲良く遊びます。名前も皆知っています。陽光台小は，ドアを締めていなくて，授業中もうるさいとか聞いています。勉強に集中できないと！
54	女性	30～39歳	十和小学校	反対	現在，十和小へ3人の子どもを通わせてもらっていますが，とても少ない人数ながら，全学年楽しい学校生活を送っています。統廃合をもしするとなった場合，次の学校の使い道が決まっているかの説明などあれば納得すると思います。
2. 教育・学習・行事					
55	男性	60～69歳	福岡小学校	賛成	知識の詰め込みの受身の教育では，役に立ちません。学校の規模が小さいほど教育効果が高まると思います。そうした力を培うには，小さな学校が有効だと思う。
56	女性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	子どもたちの教育上もある程度の生徒数が必要だと考えている。また，少ない生徒数の学校へのかかる費用・人材等が無駄と考えている。その分を他の学校の教育への費用等に利用できると思います。
57	男性	20～29歳	谷原小学校	賛成	1クラス10人，1学年30人，6学年180人ぐらいがちょうどいいと思うので。（小学校）教育が行き届くのに良いと思う。1クラス10人，1学年60人，3学年合計180人くらいが良いと思う。（中学校）教師1人あたり10人ぐらいの担当が妥当だと考えます。複式学級は絶対に廃止した方が良いと思います。
58	女性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	子どもの教育のために，適正な人数で作られた環境は重要。移りゆく社会情勢の中で，過去にとらわれすぎると，置きざりにされる。地域の良い部分，伝統・文化はそのままに，新しい環境を与えてあげることも教育において重要。
59	男性	40～49歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	あまり通学が不便な場合を除き，同じ市内に多数の学級がある学校と複式学級のある学校があるのは適正ではないのでは。同じ学年で学べる環境が作れるのであればそのほうがよいと思う。

No.	性別	年齢	地区	統廃合	自由記述
60	男性	70～79歳	板橋小学校	賛成	学年児童の意識づけのためにも複式学級は駄目です。数字では表せない子育て，教育熱心が地域により異なる，よって同一学年教場にての授業が必要であり，学力向上，友達の絆，自主，自立が自然と育まれ，次の学年への意欲が沸きます。廃校舎を周囲の食物を活用してバーベキュー場所に，建物内だけで子どもを預かる施設を希望します。
61	女性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	児童数が少なすぎると，集団生活を行う上で不便なことが多い（体育の授業，運動会，合奏等）。話し合い活動でもいろいろな意見を出し合える環境がよいと思う。
62	女性	40～49歳	小張小学校	賛成	人数が少ないと可能な教育活動が制限されてしまう。人間関係や上下関係が固定化されてしまう。教職員が少ないと一人一人の負担（公務分掌）が大きく，本来の業務に支障が出てしまう。
63	男性	80歳以上	谷井田小学校	賛成	・人数がある程度いた方がいろいろな教育活動が可能・刺激を受けて頑張れる・スクールバスなどの整備は必要。
64	男性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	少数での教育だと競争力が湧かないと思います。イベント（運動会・行事等）を行う際，少々寂しいかと。
65	男性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	基本，自宅から徒歩で通えるのが好ましいが，複式学級よりは統廃合で同一学年の子ども同士が学べるのが良いと思う。
66	男性	70～79歳	谷井田小学校	賛成	学校間に生じる格差を無くす為。互いの刺激を向上させる為（生徒）。いろいろな意見を出させる為にも少人数では限界がある。教師にやる気を出させる為。
67	女性	60～69歳	谷井田小学校	賛成	子どもの人数が少なくなっていく地域では，統合したほうが良いと思います。クラスが，2～3クラスあったほうが行事を行う時でも協調性を生んだり，にぎやかだったりと思います。
68	男性	40～49歳	三島小学校	賛成	同学年での体育の授業の際に，不可能なスポーツ，体験できないものがあるため，ある程度の人数が必要である。また，少人数校だと，先生の目が行き届き，学習能力が向上し，かつ子どもたちの協調性などが育まれて，非常に良い面もあるが，クラス替えがなく，友人づくりにも限界があり，また，競争力（性）に乏しくなる可能性がある。さらに，中学生になった時のギャップも大きいと思うため。
69	男性	40～49歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	子どもにとってクラスメイト，同じ学年の友人は多い方が教育上好ましいと思う。施設の維持費，教職員数の効率化など予算面でも有利である。スクールバスでの通学の強化。統合時は両校の歴史（校歌もふまえ）を尊重するように工夫。
70	男性	70～79歳	十和小学校	賛成	一定数以上の児童・生徒数を維持することで，集団活動を通しての様々な学びをすることができる。 1．自・他の尊重に関する意識の高揚 2．多人数での学び合う形態での学習効果を期待 3．課外活動の多様化による自己発見の機会を増やす効果を期待
71	男性	60～69歳	小張小学校	賛成	児童生徒数が多い方が教育上良いと思う(競争・共存)。また，財政的にも大変になる。伝統ある学校を残したいけれど，時代の流れで少人数であればやむを得ない。
72	女性	80歳以上	東小学校	賛成	少人数学級の児童の集団学習の場の欠点。集団学習の意味が児童に効果を見い出せない。
73	男性	50～59歳	谷原小学校	賛成	目的に示されているとおり「より良い教育環境」を提供するには，絶対に必要だと思います。早く進めていただきたい。
74	女性	50～59歳	板橋小学校	賛成	異なる学年が一緒に授業を行うのは，あまりいい環境だとは思えません。統廃合はできるだけしてほしくありませんが，対象になってしまった子達へはスクールバスを配置してあげるなど，親の負担はできるだけなくしてほしいです。少子化の時代，常に考えていかなければいけない課題ですね。
75	男性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	複式学級は教育環境としてふさわしくありません。効率も考えると統廃合が望ましいと考えます。

No.	性別	年齢	地区	統廃合	自由記述
76	女性	40～49歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	(複式学級ではなくて学年単位で学ぶのがいい)1人の先生が同じ時間帯に複数の学年を指導する…というイメージが経験がないので，わきませんが，子どもの理解が深まるのか不安です。塾にまかせる教育はだめだと思います。
77	女性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	異なる学年が一緒に授業を行うことに不安を感じる。
78	女性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	なにより学校に通う子どもたちのことを一番に考えるべきだと思います。地元の方の反対が強いと聞きましたが，複式学級や少人数で学習内容に支障はないのでしょうか。又，いじめやいやがらせなどが起きたときには逃げ場がないのでは？大人数でも支障は多くあります。統廃合にこだわらず再編が必要なのではないかと思います。人数が多くてできないという言い訳が多いように感じます(学習内容，行事など)。子どもたちにアンケートでも取ってみては？
79	男性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	地域の学力水準・人間力の水準を高い位置で統一するために。
80	女性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	複式学級は学力が伸びない。統廃合でなくても学年は分けて教育すべき。家の近くの小学校を希望するのは子を心配する親の都合や近所の大人の意見によるものなのではないか。年齢にふさわしい教育を1番に考えてほしいと思います。
81	男性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	複式学級よりも，統廃合でそれぞれの学年で教育を受けた方が良いと思う。
82	女性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	1学級の人数が少なすぎて複式学級になるより統廃合を行って，各々の学年ごとに学べる方が良いと思う。ただし，学校が遠方になってしまう方への安全な通学方法の検討(通学バスなど)は必要と考えます。
83	不明	30～39歳	陽光台小学校	賛成	小学校期において，1学年の差は大きく，また，個々の学年で学ぶべき事もあると思います。また，通学についての問題は，送迎バスの設置など安全な方法を検討すべきと思います。
84	男性	40～49歳	谷井田小学校	賛成	複式学級だと授業が1学年分の内容に集中できなくなりますので，生徒さんによりよい教育の場を作るためには，統廃合して複式学級でなくなるほうが良いと思います。ただ「母校がなくなる」「地元の小学校がなくなる」というのも非常に精神的ショックが大きいことだとも思います。少子化のせいもあるかと思いますが，難しい判断になると思います。
85	男性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	古い校舎を建て替えたほうが学びやすくなる。学ぶ環境によって気持ちがかわる。
86	男性	50～59歳	谷原小学校	賛成	人数が少なければ競争できなくなり学力のレベルが下がるから。平等に教育を受けるのは，憲法にも保障されている。
87	男性	60～69歳	小絹小学校	賛成	活力維持。協調と競争を経験できる。
88	男性	60～69歳	豊小学校	賛成	①集団生活の基本を学ぶ必要があります。②多様な意見から学ぶ必要があります。
89	女性	30～39歳	陽光台小学校	反対	世界の潮流は小規模校の流れです。人口減少社会の進展や市内において地域格差が生じていようとも，統廃合をせず様々な創意工夫に富んだ小規模特認校や複式学級のある小規模校を目指してもいいのではないでしょうか。「小さくても活気があり魅力あふれる学校」を作ることができれば，市内外のそうした学校を望む方々を引きつけるものと確信しています。こうした取り組みが，教育効果を高め，地域の存続にも好影響を与え，引いてはつくばみらい市の多様で特色のある教育が形づくられ，国内はもとより世界に発信されていくようになると考えています。

No.	性別	年齢	地区	統廃合	自由記述
90	女性	40～49歳	十和小学校	反対	小規模校では，確かに子どもたちにデメリットとなる面もあると思うが，それ以上にメリットの面も多いことに直面した。例えば，清掃活動では1～6年生を縦割りで班をつくることで，高学年の子が下の子を当たり前のように面倒を見ていた。運動会では，だれもが自分の仕事を一生懸命取り組む姿が見られたり，全校リレーでは，大変盛り上がりを見せていた。陸上記録会では，多くの子が選手となり学校代表として活躍する場が増えた。先生方の指導も細やかに行われ，子どもたちは健やかにのびのびと成長することができた。我が子が小規模校で学べた事を大変有難いと思っている。
91	女性	20～29歳	富士見ヶ丘小学校	反対	私の小学校の時は16人だった。人数が少なくて困ったりはしなかったし，むしろ男女とても仲良く，楽しかった。先生との会話も，少ないからか多かったと思う。陽光台小と富士見ヶ丘小は，イベント時に車を使えないのが不便。車がダメなら，少なくても近くの小学校に行った方が親子で楽。せめてグラウンドに車を入れられるようにするなど，考えるべき。
92	男性	60～69歳	小張小学校	反対	少数できちんと授業を受けている事の重要さを理解して欲しい。
93	女性	60～69歳	小張小学校	反対	地域ならではの勉強(知識)を続けていく事が大事だと思います。
94	男性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	反対	少人数で教育のレベルアップを考えてもらいたい。
95	女性	70～79歳	福岡小学校	反対	「安全・安心」の教育環境になっていません。初めて社会に触れての人間形成の時期なのですから，規模や統合スケジュール等住民も行政も検討してほしい。
96	女性	70～79歳	谷井田小学校	どちらでもない	現在，友の孫が複式学級在籍という話を聞き，このつくばみらい市でと驚きでした。将来性のある子どもたちですので，特に教育環境は大切です。かつての経験からの感想ですが，1クラスの人数少数では個々の個性が際立ち，子どもの望ましい関係，豊かな関係が育ちにくく，指導する側も活気に乏しく，教師の意欲も興味も乏しく，当時は40人位でしたが，楽しくできました。事務処理，指導も大変でしたが・・・子どもを育てるということに熱意や希望が持てました。今は社会環境も一変し難しい仕事となりましたが，子どもを育てる良い環境を作ってほしいと・・・つくばみらい市の将来がかかるとても重要な転換ですので，密に検討をお願いします。広報や住民の情報しか持ち得ませんが，誰と話しても大きな問題となっています。
97	男性	70～79歳	板橋小学校	不明	今子どもが減少になるので少人数で教育の徹底を図ってほしい。
3．計画・学区・進め方					
98	女性	30～39歳	小張小学校	賛成	小張が統合になる予定の年は，陽光台が今よりもまた生徒数が増えている予想になっているので，その状態での統合はどうかと思う。そんなことをするなら，富士見，陽光台，小張がなるべく均等になるように学区を調整して小張を活用する方がいいと思う。統合するなら生徒数が落ち着いてちゃんと受け入れる体制が整った状態になってからするなら反対意見は減ると思います。あと，小張は廃校というのが定着していて，兄弟がいない人たちは陽光台に希望を出していってしまうのが多いので，小張の人数が減る原因の一つとなっている。そこもなんとも言えない感じです。
99	男性	60～69歳	福岡小学校	賛成	①児童生徒数による統合を議論する前に，「少人数の場合」の低学年教育のあり方について検討と議論をして欲しい。②小学校の低学年の場合，1クラス10人くらいの少人数でも，アメリカの小学校の4～5人のチームとして，グループ全員が一緒に考えながら勉強してゆく教育形態を検討して欲しい。小学校は，日本の教壇からの講義式教育形態ばかりでなく，クラスの状況によりアメリカ式教育も検討して欲しい。(アメリカは，クラスの状況により教育の仕方を変えている)③小学校の全クラスが10人以下レベルになったら，学校の統廃合もやむなしと考えます。

No.	性別	年齢	地区	統廃合	自由記述
100	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	十和，福岡の複式学級は今後も継続されることが予見できる。距離が遠くなってしまうので，通学バスの検討は必須だが，2つの小学校の維持費と人件費を考えるとバスの導入が現実的と思われる。
101	女性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	（賛成）但し，学校までの通学手段が適正（遠すぎない，安全）であることが大前提。（スクールバス等の導入なしに統廃合するのは反対）
102	男性	70～79歳	小絹小学校	賛成	統合の後はきめ細かなスクールバスの対応が必要と考えます。
103	女性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	みらい平地区に子どもが沢山いるのに，伊奈中と谷和原中しかなく，自転車で通学するにも道が危なく危険なため，みらい平地区に中学校を作って欲しいので。
104	男性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	陽光台は伊奈地区になるので中学校が心配です。子どもたちが車の横を自転車で通うことを考えると受験すべきか悩むところです。小張小を中学校にしていただけませんか。
105	女性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	児童数が少なければ，統廃合して使わなくなった学校は他の施設として使ってほしい。
106	女性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	ただし通学の足（バスを出す）・学童保育などがなくなった小学校区についてとり残されることがない手当は必須。（安全面・教育面）その上で教育コストを合理化する意味です。また無くなる小学校施設をより良い形（人をよびこむ形）で再活用することもゴーストタウン化を防ぐために（投資を行ってでも）必要と考えます。
107	男性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	人口の移り変わりにより，適正に配置するのが良いと思う。住民の多い地域を優先にした方がよい。少ない地域の方は，負担になると思うが，何かバス等のサポートがあってもいいのではないか？（もし通学が大変ならば）
108	男性	50～59歳	板橋小学校	賛成	新しい学校を作る必要はない。スクールバスを利用する。
109	女性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	小張小学校を中学校にリニューアルしてほしい。
110	女性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	少ない学校は閉鎖し，中学の新設か，私立中学助成金にまわす。
111	男性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	みらい平地区については，今後市内の中学生の6割超が集中することが見込まれる。みらい平地区への中学校の新設は，市内の6割を超える生徒の安全な通学路の確保と通学時間の短縮につながることから，本市の教育環境向上に不可欠である。また，地区計画に教育施設予定地を示して，宅地分譲を行った経緯もあり，小学校も新設されたことから，みらい平地区の住民は，中学校の新設も当然行われるものと考えている。そのため，つくばみらい市が「中学校の統廃合をしない限り中学校の新設はしない」という方針であるのであれば，統廃合に賛成である。なお「統廃合の有無に関わらず，みらい平地区に中学校を新設する」という方針であるのであれば既存小中学校の統廃合に関しては特段の意見なし。
112	不明	不明	不明	賛成	市内にある全小中学校の学区を再編していただきたいです。少ない小学校を人数の多い小学校にくっつけるみたいな統廃合は大反対です。
113	男性	40～49歳	福岡小学校	賛成	統廃合に関して様々な意見が出ていると思いますが，子どものことを第一に舵取りをしていただきたい。また，現在，将来学校に子どもを預ける保護者の意見を優先して欲しいです。どんどん統廃合を進めて下さい。子どもたちに関する課題より優先度の高い課題など少ないはずです。全員が納得するような提案はないと思います。統廃合を進めると支持率に変動があるかもしれません。その様な事を考慮していると，どんどん複式学級が増えていきます。この際，卒業生のエゴは無視して推し進めて下さい。よろしくお願いいたします。
114	男性	60～69歳	三島小学校	賛成	何故，今見直すのかわからない。小学校だけでもスピード感を持ってできないのか？

No.	性別	年齢	地区	統廃合	自由記述
115	女性	30～39歳	豊小学校	反対	中学校に入ったばかりの頃，他の小学校から来た同級生から「こっちの小学校の方が近いんだよね」という話をしていたことがありました。もしかしたらそのような学区の割り振りを考えた方がいいと思うから(バスで通学している子もいるため)。少人数教育だと一人ひとりに目が届きやすいのでは。豊小がなくなるのは辛いです。地域のコミュニティなども薄れてしまうのでは。
116	男性	30～39歳	小張小学校	反対	小学校の学区を無理に範囲を狭くしないで，決まった学区内での小学校にした方が良い（小張地区なら小張小のような感じ）。その方が，地域の交流もしやすくなると思うし，見守る方も安心出来ると思う。
117	女性	30～39歳	小張小学校	反対	小規模校を大きな小学校に合併させるのではなく，小規模校へ通いたい児童を募って小規模校の人数を増やして欲しい。
118	女性	40～49歳	福岡小学校	反対	新しい学校を2つも作って，一方では統廃合なんて考えられない。統廃合をする理由が，教育環境の為なのか？税金の節約なのか？
119	男性	60～69歳	豊小学校	反対	私の地区では新規住宅の建設も進んでいる。その結果若い人達の移住も有る。設問4・5・6の様な何人(1学級に対し)かでなく，児童数が少なければ複式学級もやむを得ない。長期的な展望からどの様な対応をとれば地区の学校が永続できるか考える必要がある。地区の児童数を増やすのはインフラ整備(下水道)が重要，現在はコミプラ。
120	女性	60～69歳	小張小学校	反対	線引きがおかしい。小張小を陽光台小へと行っていると思う。小張小の子ども数を少なくしている。
121	男性	40～49歳	陽光台小学校	反対	廃止になる学校の跡地利用を考えずに，安易（子どもの人数が少ない・学級が確保できないなど）に統廃合を考えているから。特に小張小学校はみらい平地区から最も近く，今後まちづくりが進んだ場合，有効利用が図れると思う。
122	女性	60～69歳	豊小学校	反対	適正配置の基準に満たしていない。だから統廃合と考えるのは単純なのではないか。もう少し丁寧に地域の状態も考慮する必要があるのではないか。単学年だからダメ。複数クラスだから良い。子どもに良い環境と言うが，それが本当なのかよく考えて欲しい。
123	男性	70～79歳	豊小学校	反対	小学校が無くなった場合，特に子育て世代や若い人達の定住が難しくなり，過疎化が一段と進むのではないか。
124	女性	30～39歳	豊小学校	反対	目的がよくわからないのですが，現在，少人数の学校をなくしていきたいのでしょうか？学校をまとめて通いにくくなってしまったり，保護者の方の負担が増えたり，遊び場が減ってしまうのはよくないと思います。
125	女性	40～49歳	小張小学校	反対	（図にしているので文書にしました。）みらい平地区を走る都市計画道路（東楢戸線）の南側の区画整理地は小張小に通学とすること。
126	男性	40～49歳	小張小学校	反対	（図にしているので文書にしました。）みらい平地区を走る都市計画道路（東楢戸線）の南側の区画整理地は小張小に通学とすること。
127	女性	40～49歳	豊小学校	反対	子どもの人数が極めて少なくなっての統廃合は仕方がないことだとは思いますが，同じ自治体の中で新しく2校も作って，廃校になる学校があることが理解できません。全国的な学校の統廃合の話とは全く違う問題だと思います。小張小学校の極めて近くに陽光台小学校を建設し，歴史ある小張小が廃校の予定に入っているのは理不尽だと思います。みらい平地区に中学校を作りたいのであれば小張小を残して陽光台小を中学校にすれば良いのではないでしょうか。少人数の学校があってもそれも特色だと思います。現在の計画は「数」だけで実際に毎日通学する子どもたちのことを考えてないように感じます。

No.	性別	年齢	地区	統廃合	自由記述
128	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	どちらでもない	生徒数が少ない学校同士が統合されるのには賛成。生徒数が少ない学校の生徒が陽光台小や富士見ヶ丘小のような生徒数の多い学校に統合されるのには反対。陽光台小や富士見ヶ丘小はこれ以上生徒数が増えないようにしてほしい。生徒数が多いと先生も大変そうだし，行事が雑になっているような気がする。
129	女性	70～79歳	豊小学校	不明	豊小の場合は守谷駅に近く，空き家や住宅開発をすれば若い人が増えると思います。谷井田まで通学するのは遠すぎる。みらい平方面の開発はこのまま進むでしょうから，これからは旧市街を見直して行くべきです。
130	女性	30～39歳	豊小学校	不明	他の地区に関しては分かりませんが，豊地区は人口が増える見込みがある様ですので，統廃合には反対です。しかし今の段階では減り続けています。十分な検討を宜しくお願いします。
4. バランス・規模・人口					
131	女性	40～49歳	谷井田小学校	賛成	複式学級は反対です。統廃合については，子どもたちの通学方法（バス通でも通学バス（スクール）や，市の負担，親負担など）がはっきりすれば良いと思う。賛成です。人数が多い少ないは，子どもたちもそれなりに順応すると思うので。少ない区域は必然的に小学級になると思います。ふさわしいがわかりません。多ければ良い，少なければ良いという問題ではないと思う。
132	男性	60～69歳	谷井田小学校	賛成	生徒の人数に見合った先生の人数のバランスを各学校に配置できたら良いと考えます。
133	男性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	守谷の黒内小・守谷小・松ヶ丘小など，進学する子にも対応するような教育を与えるには，きちんとした人員配置が必要であると思うので，賛成です。
134	男性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	・学年あたりの適切な学級数（生徒数）の確保　・学校設備統合によるコスト削減分を，教育の充実など他のことに使える。　・一度決めたことの再検討など，時間と税金の無駄遣い。
135	女性	70～79歳	豊小学校	賛成	児童の数が減っているのであれば，統廃合にならざるを得ないと思います。
136	男性	60～69歳	谷原小学校	賛成	アンケート（4～5頁）は理想の構成値で回答していますが，谷原小地区の生徒数の現実と今後の入学生徒を考えると「やむを得ず」統廃合に賛成です。
137	女性	40～49歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	複式学級は適正ではない。他にも近くに学校があるし，通えるのであれば統合して同じ学級（クラス）で学んだほうがよい。
138	男性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	大規模校の教職員と全校合わせて数十人の小規模校の教職員では教職員の仕事量に著しく均衡を欠き，不平等である。どうしても仕事の質にも影響が生じる。更にわずかな人数の小規模校にも一々校長をはじめ役職者を配置せねばならず，人件費と人材の面でも大変無駄，ロスがある。建物の維持管理費も莫大で無駄。また，学区域外の隣接区域からも，わがままを言って小張小を捨て，陽光台に通う家庭もあり，従来の学校を残す意義を地元住民自ら放棄している現状では，残せという理屈に納得できない。
139	女性	40～49歳	板橋小学校	賛成	児童生徒の減少がある中で，同じ市内で教育環境があまりにも違うのはよくないと思います。以前の案で新しい学校名にしたり，という方針があり，それには多くの費用がかかり大反対！と思っていました。新しい学校にするのではなく，統合していく方針でどうでしょう？
140	女性	50～59歳	谷原小学校	賛成	人数が多い少ないに関わらず，学校は全て同じことをするしかない。学校数を減らし，その分教育にかけるお金をまわすべき。学校が古くあまりにも差がありすぎてかわいそう。陽光台，富士見ヶ丘に小規模校はまわすべき。
141	女性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	廃校は地元の方にとっては寂しいことだが，子どもたちにとってはある程度，人数が多いところで学校の環境を良くして，教育してほしい。

No.	性別	年齢	地区	統廃合	自由記述
142	女性	70～79歳	福岡小学校	賛成	人数が少なく授業にも支障が出て来ると思いますので，統合という事には賛成です。
143	男性	50～59歳	陽光台小学校	賛成	複式学級は，最優先で対応（解消）することが必要と考えます。統廃合により通学が不便となる地域については，スクールバス等を運行することにより少しでも利便性を高める工夫をしてはいかがでしょうか。
144	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	児童の数が少なく校舎の老朽化・バリアフリーではない学校に通っている児童に対して，同じ市内の中で不公平さが生じてしまうため。通学バスなどを使って，通学させた方が安全だと思う。
145	女性	60～69歳	三島小学校	賛成	ある程度の賛成です。統廃合によって不便になることが多い地区への配慮をよく考えていただき，地区住民の意見を十分聞いたうえでの決断，実行をしてもらいたい。いつの間にかなっているという行政の考えと住民の考えが違うことが多々あるように思えますので，宜しくお願いいたします。子どもたちの人数が多い方が何をするにも，良い，悪い，と人生の勉強になることが多いと思いますので。
146	男性	60～69歳	小絹小学校	賛成	みらい平地区に多額の出費で小学校2校を新設する一方で，旧住民地区の小学校では生徒数の減少というアンバランスが顕著であり統廃合は必要。
147	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	マンモス校と少人数校の人数差が少なくなるなら，良いとは思います。ただ，通学区域が広くなり，通学手段が実際どうなるのか気になります。（自転車可になるのか，バスを使うのかetc)。正直，富士見ヶ丘や陽光台は移住者の割合が多いと思います。ずっと前から（何世代か前から）住んでいる方たちの負担が格段に上がる気がします。その方たちの意見をしっかり聞くべきだと思います。
148	女性	30～39歳	豊小学校	賛成	学校によって人数の偏りがありすぎる。中学校に行くようになり，学校が異なるところから集まるようになると，小学校の人数が多いところが勢力を強めて，人数が少ない小学校から行くと肩身が狭い。各学年1クラスしかないところより，各学年何学級かあった方が良い（クラスの人数は少なくても）。少人数ならではの利点も分かるが，学童保育の数があまりにも少なかったりとデメリットもあると思う。
149	男性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	みらい平地区の急激な発展，人口増加を考えると，やむを得ないし，早急に対応すべき課題だと思う。
151	女性	80歳以上	谷井田小学校	賛成	時代と共に変わって行くのは仕方がないと思う。私の時代は，40名が2クラス，昭和の時代，小学，中学，高校は学科に依って，クラスが何組もあった。
150	女性	20～29歳	陽光台小学校	反対	学校の人数が増えすぎて，個々に目が行き渡らない事になるのは親として不安になる。各クラス・各学年，教師が子どもたちを見る可能な数は越えないでほしい。しかし，あまりにも人数が少なすぎる学校も運動会などを少人数で行うメリットがあるのだろうか・・・難しいですね。子どもたちの意見を聞いてあげて欲しい。
152	女性	30～39歳	陽光台小学校	反対	現在のつくばみらい市の学校児童数が偏りすぎています。陽光台小学校→小張小学校，富士見ヶ丘小学校→谷原・十和小学校へ分散はできないのでしょうか。何校も廃校にして，再利用の検討はどうなっているのでしょうか。守谷市のバーベキュー施設，なめがたファーム，八王子のわくわくビレッジなど，参考に財政の活性化も検討されてはどうでしょうか。
153	女性	40～49歳	陽光台小学校	不明	授業は生徒（児童）の数が少ない方が，先生の目も行き届き，落ちこぼれる事がない気がするので，統廃合しないでほしい。統廃合された学校はその後どのように活用（校舎等）されるのか気になる。行事（運動会等）は人数が少ないと，どうされるのか気になる。行事（運動会等）は，人数が少ないと盛り上がりに欠けるので，ある程度人数がいた方がいいと思うので，統廃合はやむを得ないかな？！と思う。

No.	性別	年齢	地区	統廃合	自由記述
5. 通学・防災・安全					
154	男性	60～69歳	福岡小学校	賛成	基本的に統合は賛成。しかし市内における，残す学校の配置は，高台等，避難場所等を考慮すべし。福岡地区に居住するが，廃止予定(福岡小)に入っていると聞くが，福岡小は残し，浸水が予想される谷原小，中などを廃止すべきである。
155	男性	40～49歳	福岡小学校	賛成	複式学級が発生している今，統廃合はやむを得ないと思う。ただ，昨今，異常気象による大雨や猛暑など高台にある学校や緑に囲まれた学校は残していくべきと考える。
156	男性	60～69歳	陽光台小学校	賛成	農村部の遅れた整備負担をみらい平地区にツケまわししないでください。ハザードマップの水没ゾーンに新市役所庁舎をはじめとして学校が集中立地しているのはリスクが大きすぎる（市役所，学校にはヘリポートぐらいは設置してはいかがか？）。どうせなら，不動院より高い台地上に集落を含めて移転してはいかがか？道路拡幅改良すれば通勤，農業も容易になると考えます。みらい平に移住用の市営住宅を作ってもよろしいのでは！！スモールシティの方が効率的に整備できます。
157	女性	30～39歳	東小学校	賛成	前市長の再編計画のままなら大反対です。人数の少ない小学校を中学校学区が一緒というだけで，そこの小学校へ行かせれば良いというのは，あまりに勝手であると感じています。毎日の登下校，災害時の対応など考えなければならないことが，全く考えられていないように感じてなりません。
158	男性	70～79歳	谷井田小学校	反対	子どもたちの通学が遠くなり，交通事故，行き帰りの心配がある。
159	男性	20歳未満	富士見ヶ丘小学校	反対	廃校になる学校の近所に住む新入児（生）の登校が困難になってしまうから。また，その学校にたくさんの思い出があるから。（卒業生から見て）
160	女性	40～49歳	小絹小学校	反対	通学する距離が遠くなってしまう生徒がいると思うから。
161	女性	70～79歳	福岡小学校	反対	・通学距離が遠くなる・自分の力で通学出来ない・バスが出るとしても乗り遅れたり，途中で具合が悪くなった時はどうなるのか。送り迎えに行ける家庭ばかりではないと思います。・保育園，幼稚園，老人施設等の共同利用は？・その他いろいろと問題点があると思います。・新しい物を作ることばかりでなく今までの建物の利用を考えてください。
162	女性	30～39歳	豊小学校	反対	せっかく近くに学校があるのに遠くまで通わせるのが心配。複式学級になっても近くに通わせたい。
163	不明	70～79歳	谷井田小学校	反対	距離が遠くなる生徒が出て，安全が保てなくなるから。
164	女性	50～59歳	谷井田小学校	反対	まだ使える校舎を子どもたちに使っていただければと思う。通学するのに遠いと負担が大きい。
165	女性	40～49歳	福岡小学校	反対	ハザードマップの危険な学校に統合になるのは反対です。同じ市内の小学生が古い学校の所は古い学校へ統合され，もともとの地元住民ではない人は新しい学校へ行き，すごく不平等さを感じます。なぜ地元の住民だけが不便な思いをしなくちゃいけないのでしょうか？統廃合により子どもは朝が早くなり，帰りが遅くなり，もし何かあった時のお迎も時間がかかります。統廃合によるしわ寄せはすべて子どもたちに来るんです。近所のお年寄たちも学校の統廃合なんて言ってるから息子と孫たちが帰って来ない。過疎化が進むばかりだと言っていました。子どもと地域の人にストレスと不便のない学校運営をお願いします。
166	不明	80歳以上	福岡小学校	反対	高台ですので福岡小学校は洪水，土砂災害にも使用する事が出来ますのでこんな良い所はないと思いますので福岡小学校は残すべしです。
167	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	反対	登校手段の不公平さがなければ賛成です。スクールバスの費用や学校ごとの設備に差があることも気がかりです。

No.	性別	年齢	地区	統廃合	自由記述
168	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	反対	通学等の面などから考えると統合せずに近くの学校に通学する方が良いのではないかと思うが，行事（運動会や合唱祭など）は近くの学校合同で行うなどすると盛り上がりもあり，他校での友人もできてメリットがあるのではないだろうか。
169	男性	20～29歳	陽光台小学校	反対	つくばみらい市の場合，小学校や中学校間の距離が離れているため，統廃合により通学に支障が大きい。また，実際に通っている生徒さんは，統廃合があると不安になると思う。
170	男性	30～39歳	豊小学校	反対	通学が大変になる(公共交通機関がなく，歩いて4～5キロというのは危険では)。学区を無くし，希望する学校へ通学できるようにすれば良いのでは(新戸や市野深は豊小でも良いとか)。
171	男性	30～39歳	陽光台小学校	どちらでもない	・茨城は治安（ヤンキー，チンピラが多い。）が悪いので，できるだけ学校は近くにあってほしいです。　・資料が分かりにくいです。大切なところをにごしているように見えます。もっと優秀な人に資料を作らせて下さい。言葉づかいが丁寧なだけでは，都内勤務のサラリーマンは誰も納得しないと思います。
172	女性	30～39歳	陽光台小学校	どちらでもない	通学面では反対。遠方で毎日重いランドセルを背負って通学する子もできると思うため。ただ，友達が増えることは楽しいと思うから。
173	女性	30～39歳	豊小学校	どちらでもない	通学路問題。徒歩⇒歩かせる道ではない！一度，役所の方，通学，帰宅時間帯に歩いてみてください。
174	女性	70～79歳	福岡小学校	不明	低地に小学校を統合する事は防災上反対です。近年の異常気象による大洪水等はこれまでに経験した事のない，生命に関わる大きな被害が各地で発生しています。常総市の水害も大変でした。台地にある福岡小学校を残すことが子どもたちの安心・安全を守ることと思います。又，万が一の避難所としても廃校にすべきでないと考えます。今回配布されたハザードマップを見て改めて感じました。福岡地区はこれから工業団地等将来的にも人口増加等見込まれると思います。又，このアンケートに気付かない人も多くみられます。今後も地区毎の話し合いの場を作って欲しいと思います。十和小，福岡小二校規模ほどの統合はどうでしょうか？
175	女性	70～79歳	豊小学校	不明	本当に人数が少ない地区は統廃合で仕方ないと思いますが統廃合されてからの児童の通学，地元との関わりを考えるともう一度地元民との話し合いが必要だと思います。
6．財政・運営					
176	男性	50～59歳	陽光台小学校	賛成	複式学級は非効率と思う。
177	女性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	子どもたちのために，適切な授業運営，学級経営のためにも同一学年で複数の学級があった方がよいと思います。バスでの登下校や，既存の校舎の活用など，今後もご検討下さい。
178	女性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	少人数の学校を残しても維持費がかかり，子どもにとっても出会いが少なく良くないと思うから。
179	女性	30～39歳	小絹小学校	賛成	予算削減(教員や学校施設運営)，スクールバス導入で長距離の通学路の安全安心を確保を望みます。デメリットとして，自宅から学校までの通学路が遠くなる，子どもと地域の結びつきが薄れる。
180	男性	60～69歳	谷井田小学校	賛成	効率の良い学校運営が図られると思う。
181	女性	70～79歳	板橋小学校	賛成	小規模校でも学校全体の運営そのものは同じだと思うので，財政の面でも合理的だと思います(在校生，卒業生には母校を残したい思いには同情しますが…)。もし廃校になって建物が残るようでしたら，地域の人々が有効に活用出来る場，例えば健康なお年寄りや子どもたちも自由に出入り可能なグループホーム等たくさんあったらと願います。
182	男性	70～79歳	板橋小学校	賛成	効率的な学校運営(人件費の削減)。統合することにより，他校生徒との交流が図れる。ただし，校名の変更には反対。どちらかの校名を残す(経費の削減)。

No.	性別	年齢	地区	統廃合	自由記述
183	男性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	経費削減。少子化であるのにいくつもいらない。人件費，運営費を多数の学校に出すなら，スクールバス等の交通網に経費をさくべき。
184	男性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	1 借金を減らすため　2通学距離が遠くなるが，スクールバスにて対応すべき。
185	女性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	税金の無駄だからです。人数の少ない小学校を残して，そこに設備費，維持費，教員など人件費を費やすのではなく，人数の多い小学校に充実させてほしいです。みらい平地区の人口増で税収が増えているので，みらい平地区を充実させてください。人口減少の地区にみらい平分の税収を使わないでください。運動会が地域の人の参加がないと成り立たないなどありえないです。即統合を進めてください。
186	男性	50～59歳	東小学校	賛成	少人数にも関わらず，今ある全ての学校を運営すると市予算の有効活用に繋がらないので，地域/人数と言ったバランスを鑑み教育予算の有効活用に結び付けて欲しい為。
187	女性	50～59歳	谷井田小学校	賛成	子どもの為（少なすぎるのはよくないと思う）予算面
188	女性	30～39歳	陽光台小学校	賛成	学校の数が減れば，そこにかかっていた人材，費用を削減できるので。
189	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	人の多く居る所に必要な環境を設け，人の少なくなった所から必要度の低い環境を失くし財政の適正化に努めるのが行財政！！
190	女性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	税金を納めている立場からすると効率が良くないことに資金を使うことはいかがなことかと思います。在校生徒の数に比べてはるかに大きな敷地や建物の維持費，教員の人件費などの支出は，明らかに経費削減対象であります。伝統的なものを失くしたくない思いも理解していますが，時代に合った動き，考え方をして頂きたいです。
191	男性	70～79歳	谷井田小学校	賛成	ランニングコストと市財政の更なる硬直化。
192	男性	20～29歳	谷原小学校	賛成	学校全体の児童・生徒数が，あまりに多すぎたり少なすぎたりすると，運営面や学習環境として，困難が生じると思うから。寂しいですが，ある程度仕方のない面はあると思います。（統廃合する場合は，通学バスの整備などできるだけ通いやすい環境づくりをしていただければと思います。）
193	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	学校を運営する上で必要なら統廃合すべきだと思う。
7. 歴史・伝統					
194	男性	40～49歳	陽光台小学校	賛成	時代の流れにより，仕方ないと考えます。しかし，これまでの学校の歴史を重視し，その記録保存や学校施設の再活用などを積極的に行い，卒業生の心情に配慮することが必要だと思います。
195	女性	40～49歳	谷原小学校	反対	該当学区に入学する子どもがいる限り，統廃合はしなくてよい。続けられる歴史を止める必要はない。少人数教育のよさ。
196	女性	70～79歳	三島小学校	反対	地域に学校があることは，住民も学校行事や子どもたちを身近にみて過ごせます。統廃合により少ない子どもの学校がなくなると遠くまで行ってしまうので，寂しいです。子どもの声はとても元気でいいです。
197	女性	40～49歳	陽光台小学校	反対	居住する地区は陽光台ですが，この近くに小張小学校という歴史のある素晴らしい小学校があります。田植え，稲刈り，網火という行事があり，子どもの内にしか経験できない貴重なものです。又，小張小学校の3階から見る景色は最高です。今はかなり人数は減りましたが，もう少し考えて，小張小学校に通学になったと思われる所もあったのではないかと思います。そうすれば，もう少し小張小学校に残った生徒もいたのでないかと思います。生徒数も勿論の事ですが，地域，学校行事等も色々考えて検討して頂きたいと思います。高台にある為避難場所などにも適所ではないかと思われます。少人数ならではの先生の目が行き届き，残しておくべきではないかと考えています。

No.	性別	年齢	地区	統廃合	自由記述
198	男性	50～59歳	十和小学校	反対	小学校は地域にとって重要なコミュニケーションの拠点である。これまでの歴史をふまえて，早急に廃止すべきではない。みらい平地区の過密状態を解消するにも従来の小学校を有効に利用すべき。もしくは，介護予防の拠点として活用すべき。
199	女性	30～39歳	陽光台小学校	反対	学校は子どもの教育の場でもあるが，地域のコミュニティを形成する上でも重要な役割を果たしていると考える。児童数だけ見れば統廃合したほうがよいのかもしれないが，地域の拠点にもなり得るのでよく検討する必要がある。小規模学校の親たちが，地域での学校運営に限界を感じているのであれば，無理に統合をやめる必要はないが，少人数ならではの質の高い教育も私にとっては理想である。
200	男性	60～69歳	福岡小学校	反対	・小学校は地元にあってほしい。・学校が遠くなると保護者の負担が多くなり大変。・近くに学校があるのに遠くまで行くのは児童にとっても負担になると思う。今ある学校を生かしてほしい。
201	男性	50～59歳	谷原小学校	反対	学校は地域とのつながりも深く，又，今までの歴史もある。効率だけを根拠に統廃合を進めるべきではないと考える。もし統廃合をするのであれば，廃校後の学校の利用方法を，地域のためになるよう併せて考えて欲しい。
202	女性	40～49歳	陽光台小学校	反対	それぞれの地域に特性があり，統廃合によって人数が少ないだけで合わせてしまっては，少数地域の良さが多数派に押されて弱まってしまうと思うから。
203	男性	70～79歳	小絹小学校	反対	小学校区は長年にわたり生活・文化を築いてきた基礎的な地域社会であり，地域的継がりとして重要です。高齢化や災害時の対応など地域社会のあり方が問われています。子育てや文化の継承などを含め，地域社会のあり方をもう一度考え直す必要を感じます。
204	男性	70～79歳	板橋小学校	反対	学校は極力，不動で存在させたい。しかし，次の時はやむなし。1．長期間生徒数の維持が不可。20年以上。　2．建物の耐用年数を考慮し，改装・新築に合わせる。　3．教師確保の有無。
205	女性	50～59歳	小張小学校	どちらでもない	小張小の綱火など昔からの伝統あるものを子どもたちに引き継いで学校行事で体験して欲しい気持ちありますが・・・少子化により統廃合が必要になるのであれば，反対はしませんが，強く賛成と言う訳でもありません。統廃合された場合の通学の心配があるからです。学校が遠くなると登下校時の安全が一番心配です。市から登下校時にスクールバス専用などの配慮していただけるのであれば賛成します。
206	男性	70～79歳	小張小学校	不明	学校は地域の核であり，歴史，文化，コミュニティ等の住民の宝の施設である。存続させることを前において検討すべきである。クラスの人数とか学級数とかは，あとの問題である。当教育委員会は安易に考えている感あり。地域住民の核をこわさないで下さい！！福岡地区では反対の意見書が提出されたと聞く。地域の意見を尊重すべきである。時間をかけても住民と話し合うべきである。
8．その他					
207	女性	20～29歳	富士見ヶ丘小学校	賛成	子ども時代の友人関係を同じ年で広く築く機会が少ないことは将来，成人式や里帰りへの関心がうすれる要因のひとつとなりうると思う。現在，つくばみらい市の人口はTX開通の影響や，開発によって伸びているが，次世代，先の世代も人が住み続ける土地であり続けないことには，一時の繁栄になってしまうのではないでしょうか。造成，教育機関の充実が今を豊かにすると共に，今後も生かされる形にしていきたい。
208	男性	70～79歳	谷井田小学校	どちらでもない	いわゆる小規模校における児童への影響とは具体的に何か。運営上の課題は二次的なものではないか。統廃合が喫緊の課題となっていて具体的な進捗がなかったのは何故か。関係審議会の委員に学識経験者や新たな委員の参加を得て統廃合の合意形成に努めるべきと考える。

問9　義務教育施設適正配置基本計画の再検討に対するご意見をお聞かせください。				
1. 適正配置について				
No.	性別	年齢	地区	自由記述
1	女性	60～69歳	谷井田小学校	統廃合をはじめ，通学区の見直し検討，ならびに各地域の児童生徒数や乳幼児数(保育所，幼稚園(公私立含))の推移をしっかりと見極め，TX沿線エリア居住の子ども達も旧地区に居住の子ども達も公平な環境のもとで教育を受けられるような検討をお願いしたい。
2	女性	40～49歳	陽光台小学校	一度決まったことに対して，再検討する意味がわからない。
3	女性	40～49歳	谷井田小学校	統廃合するのかしないのかをはっきりさせて下さい。市長(上)が変わる度に振り回される市民と市役所の(下)人の気持ちを考えて下さい。毎回思いますが，市の会報ももう少し安価な紙で良いのでは？もったいないです。(税金ですよね)
4	男性	70～79歳	三島小学校	少人数の学校は経済的にも子どもにとってもプラスだとは思いません。
5	男性	60～69歳	谷井田小学校	今後も児童数の減少が予想される。小学校中学校とも核となる学校を決めておき，児童の増減に対処する方策が良いと思う。
6	男性	60～69歳	板橋小学校	すでに新しい小学校が開校されていますので，近隣の丘陵地が適正に思えます。(甚大な自然災害からも逃れられる確率が…)将来のスクールゾーン，スクールバス等の節約にもつながる(ほんの一例)。
7	男性	70～79歳	板橋小学校	1. 学校は不動としたい。学童だけでなく，大人の居住拠点としての役割を持たせること。　2. 費用の無駄使いをなくすべく，耐用年数(見た目)は使用し，税金を生かして欲しい。
8	女性	50～59歳	谷井田小学校	子どもをはじめ住民を考えてない一方的でいやだなと思う。
9	女性	80歳以上	東小学校	地域の理解を父兄母に深く理解されるための効果的研究会を開いて，時代に合った教育実態の思考を理解する。父兄母・教師・地域の特質と現場的教育の本質の研究会などをかみ合わせた時代的研究を深くする。
10	女性	30～39歳	小張小学校	子ども，保護者，地元住民の意見を重視してほしい。
11	男性	30～39歳	豊小学校	国の指針等はあると思いますが，なるべく地域の声が反映された計画となることを願います。携わる職員の方は大変でしょうがよろしくお願いいたします。
12	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	統廃合について「市民の理解を十分に得られていない」とありますが，具体的にどのような意見があって再検討に至っているのか，情報が得られていません。今後，統廃合はされていくのだと思いますが，子どもたちがとにかく安全に登下校できるよう配慮してほしいです。「茨城県の1学級基準は40人(35人)」とありますが，多いと感じます。保育園・幼稚園からの環境との差を考えて，子どもが40人いて先生が1人というのは双方大変かと察します。1学級の人数を減らして，学級数を増やせるような対策が取れれば，良い環境の中で，次世代を担う子どもの教育がさらにできると思います。
13	男性	70～79歳	谷井田小学校	本計画だよりは第3号です。喫緊の課題なのに明確な方針も出されず，適正配置計画が再検討の必要に迫られています。以前の案が適正配置計画(案)だったと思っていませんか。複式学級の現状と複式学級が予想される，あるいは1学級編成の予測を踏まえ統廃合(再編)を提示するのが最善と考えられる。
14	女性	30～39歳	豊小学校	みらい平地区，その他の地区の30年後，40年後を見据えたうえで計画してください。
15	男性	70～79歳	谷井田小学校	つくばみらい市の情況は10年遅れている。とにかくスピード感をもって先に進めてもらいたい。子ども達は意識していないと思うが，客観的に見れば損失は計り知れない。
16	女性	40～49歳	谷井田小学校	再検討とばかり言っていないでさっさと統合してほしい。再検討して先延ばしにすることに意味があるのか。これから先もっと子どもが減り，少子化するのにそれからあたふたしても遅い。やるなら今だと思う。もしかしたらもう少し早くてもよかったのでは。
17	女性	70～79歳	三島小学校	国や県のやり方に右ならえばかりではなく，住民の足元をしっかりみて，正しいのではなく住みやすい地域になれば良いなと思う。
18	男性	50～59歳	谷原小学校	なぜ初めから中学校を含めた検討がされなかったのでしょうか？経費の(時間も)無駄遣いではありませんか？早く計画を見直し，統廃合を実行して頂きたい。
19	女性	50～59歳	谷原小学校	将来を担う子どもたちにより良い環境を作ることを最優先に考えてほしい。市をよくする→子どもを大切にし，良い教育をすることで必ずつくばみらい市に戻るものがあると思う。

No.	性別	年齢	地区	自由記述
20	男性	70～79歳	陽光台小学校	今さら何をやっているのですか。特に義務教育の統廃合は賛否両論で結論を出すのは困難。教育委員会が主体的，積極的に推進すれば住民は理解し，賛成するのです。何よりも教育長が大事。教育長が「こうやるのだ」と信念を持ってやらないと決まらない。教育行政は教育長が命をかけてやらないとダメです。
21	女性	40～49歳	小絹小学校	様々な意見交換をすることは大事だと思います。また一度行ったことについても再検討により改善もしくは続行が決定されるのは良いことだと思われます。
22	女性	40～49歳	陽光台小学校	小張小は残して小張小，陽光台小，富士見ヶ丘小で通学区を見直し，陽光台，富士見ヶ丘，の人数を分散させた方がいいのではないかと思う。小張小が歩ける範囲内にあるのに利用しないのはもったいない。人数が多すぎるのも運営上やりずらい。児童クラブも大変である。その他の小さな学校は早急に統廃合を進めてほしい。豊，三島，東，十和，福岡，児童クラブだけでも統廃合を進めてほしい。
23	男性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	マンモス校より適度なサイズで教育のレベルアップを考えてほしい。全体的に。
24	女性	40～49歳	陽光台小学校	小中学校とも住宅地の整備や人口増加等を考慮して早目に検討していって欲しい。
25	女性	40～49歳	陽光台小学校	誰か（大人たち）の顔色をうかがうのではなく，実際に学校に行き，現場を見て，先生たちの意見を聞いてみては？それと近隣市町村ではどのようにしているのかという勉強も必要ではないでしょうか。大人たちの意見ばかり聞いてもまとまらないと思います。どうぞ強いリーダーシップで決断していただければと思います（早めに）。子どもたちのためになることを祈るばかりです。子どもたちの教育と安全のために事を進めて下さる様お願いいたします。
26	女性	40～49歳	福岡小学校	反対している地域のみ見直しすることはできないのでしょうか？地域の方の意見は無視しないで…と説明会でも何度もお聞きしましたが，何を質問しても何一つ納得のいく意見が返って来ないのです。でも統廃合の時期は決まっている様で，賛成をしないまま統廃合をしてしまうんじゃないか？結局は統廃合されてしまうんじゃないか？と思います。再検討し説明会を行う時は市民を納得させられる答えを持って臨んで頂きたい。このままだと賛成になる要素が何一つない様に思います。
27	男性	40～49歳	陽光台小学校	声の大きい特定の住民の意見に流されることなく，中長期的な市のグランドデザインを考えた上で，まちづくりや市庁舎統合などの問題と一体でしっかり検討していただきたい。
28	男性	20歳未満	富士見ヶ丘小学校	今の小学校，中学校では人数の差が大きいが，位置で言うとあまり問題はないと思うので，少人数の学校でも，そのまま運営した方がいいと思います。
29	女性	40～49歳	富士見ヶ丘小学校	現在富士見に通う長男は3校目です。子どもも保護者も本当に落ち着きません。今後私達のように行政に振り回される方々が増えないようにしっかり計画を立てて欲しいです。

No.	性別	年齢	地区	自由記述
30	女性	30～39歳	陽光台小学校	今回，義務教育施設適正配置を再検討するとのことですが，配布されたアンケートでは回答に際して必要となる重要な情報があまりにも乏し過ぎると思います。僅かな偏った情報をもとにした回答では，回答者各人のこれまでの経験や知見によるところが多く，それらは当然偏りが見られることは想像に難くありません。こうしたアンケート結果をもとに適正配置を検討するのはあまりに危険であり，将来に禍根を残すのではないかと危惧しているところです。 また，これまで市教育委員会が小規模校のメリットよりデメリットの方が大きいと喧伝していますが，WHO（世界保健機関）が世界各地の「学校規模と教育効果」に関する研究論文を多面的に分析した結果を公表しているのをご存じでしょうか。WHOの公表内容と市教育委員会の主張してきたものとは，まったく相反する内容となっています。学校の規模が小さいほど教育効果が高まることを実証した「コールマン報告」・学級の規模が小さいほど教育効果が高まることを実証した「グラス・スミス曲線」・教育機関の生徒は100人を上回らない規模が望ましい「カーティス報告」。 WHOでは，以上のように学校は小さくなくてはならないし，生徒100人を上回らない規模が望ましいとしています。小学校の場合は6学年ですから，1学年あたり16人以下・中学校の場合は3学年ですから，1学年あたり33人以下。市教育委員会は，もっと広い視野，高い視座に立ち，世界における教育の潮流に目を向け，硬直し偏った考えの教育行政を所管する文科省，学校経営の効率化による経費削減を推し進める財務省，それらの考えに従順な都道府県教育委員会等々が存在している構図を十分認識したうえで，適正配置を検討すべきだと考えます。また，まちづくりの観点から適正配置を議論することも重要ですので，今後の議論を期待しています。
31	男性	60～69歳	福岡小学校	①つくばみらい市の市政運営の弱点として，各行政部門間の情報伝達と連携業務が十分取られていないことを痛感致します。義務教育施設適正配置検討の前に10年20年先を見据えたつくばみらい市を発展へ導く「都市計画・まちづくり」の計画を立案し，このまちづくりの基本方針に基づいた幼稚園，小学校，中学校での「教育のあり方」の計画を行い，幼，小，中学校の学区の見直しも含めた適正配置を再検討すべきと考えます。今後は，農村地区の過疎化と市街化地区の2極化が進展してゆくので，具体的な10～20年先の各行政地区毎の状況に対応した適正配置を立案してゆく必要がある。 ②10～20年先は，外国人の移住に基づく，外国人の学校へ受入体制も必要である。
32	男性	50～59歳	谷原小学校	谷原小に福岡小と十和小が統合するのは反対。洪水がおきた時，谷原小は孤立してしまうから。福岡小と十和小は富士見ヶ丘小に統合すべき。みらい平に中学校建設は反対します。財政的に厳しいからです。谷原小は存続して欲しい（複式学級でも可）。洪水は不安でも，地域にとっても必要不可欠だから。
33	男性	40～49歳	陽光台小学校	計画は常に見直すもの。再検討，大いに結構。

No.	性別	年齢	地区	自由記述
34	男性	50～59歳	陽光台小学校	再編案を出す。元データを見直す必要あり。詳細は別紙。(別紙の内容)基本的には統廃合の基本計画に賛成です。ただし，現在の地区別年齢別人口統計から推測すると，計画策定の基礎とした人口推計よりみらい平地区の就学人口が3割近く多めになると予想されるので，実現可能になるのは2030～40年ころになるのではと予想されます。 図1は，平成30年4月１日現在の地区別年齢別人口に基づいて，それが年々上の年齢にシフトするとした場合の（転入，転出，死亡がない場合）富士見ヶ丘小学校と陽光台小学校の学区内の児童数を，現計画策定に用いた2013年時点での推計とあわせて示したものですが，いずれも大幅に超過しています。この数字を用いて，現在の学級数編成の規則に従って各学年のクラス数を算出し，それを各年度の全校クラス数とし，現計画の想定と重ねたものが図2です。この図から読み取れるように，陽光台小学校は小張小学校と統合せずとも，2024年度には全普通教室数の32を超える33クラスに達してしまいます。もし，小張小と統合したら2021年度には33クラス，となり，2024年度には36クラスとなることが予想されます。ということで「当面は小張小学校を陽光台小学校に統合するのは無理」です。 但し，複式学級の発生している，東，三島，および，近い将来発生すると予想される十和小学校の統合は喫緊の課題なうえに，小張小も1学年20人を切りそうです。そこで，現計画では三島小とともに谷井田小に統合する予定の豊小を，当面の間は相対的に施設の大きく新しい小張小に統合し，さらに陽光台小のうち陽光台3丁目の小張小に近いエリアを小張小学区としてはどうかと考えます。そして，2030～40年ころに陽光台小に受け入れ余地ができた時点で，現豊小エリアは谷井田小に，他は陽光台小に統合するというスケジュールがよいのではと考えます。他については現計画のまま進めてよいと思います。 あと中学校の問題ですが，5％の生徒が私立中学等に進学するとしても，現在の学区では，谷和原中が，2024年度には14クラスとなり，普通教室数の13を超過してしまいます。そこで，富士見ヶ丘小学校区のうち紫峰ヶ丘全域は谷和原中ではなく，伊奈中とすれば，谷和原中の問題は回避できます。ただ，今度は伊奈中があふれるので，現谷井田小，三島小を伊奈東中学区とすると，収容可能となります。将来的（2030～40年ころ）には谷和原中を富士見ヶ丘移転，伊奈中を小張小跡地に移転で，おさまりがよくなります。現谷和原中，伊奈中跡地については大きな運動場とテニスコート，プールなどがあることから，運動公園としての利用も考えられます。
35	男性	40～49歳	陽光台小学校	審議会のメンバーを一新するなどして，慎重に再検討してほしい。他の市の計画（まちづくり・総合計画など）と整合を図り，効率的な基本計画にしてください。
36	男性	40～49歳	福岡小学校	子どもたちは平等に義務教育を受けなければならない。しかし，小学校においては，設備や教育環境で差が出てしまった。このような差はあってはならないと思うので，再検討の際は，重視してもらいたい。
37	男性	60～69歳	陽光台小学校	先生方が大変すぎることのないようにお願いします。学習内容が高度化しているようです。いずれは辞令がでても着任してくれなくなるのではないでしょうか。そこまでいかなくても，小規模学校では先生方の意欲が低下すると思われます。TX沿線の各駅そばに中学校がないのは，みらい平駅だけです。できればエリート高校も新設してはいかがでしょうか？
38	男性	30～39歳	東小学校	保護者側と自治体側で意見や考え方に差異が生じる部分は一つひとつ地道に落としどころを見つけて議論を前に進めるのが良いと感じる。
39	男性	50～59歳	小絹小学校	1学年30人以下で2～3クラスが適正である。大規模すぎることも問題と考える。子どもたちが安心出来る集団規模は1学年50～60人程度で十分と考える。
40	男性	50～59歳	東小学校	学校統廃合に向けたメリット・デメリットを基本に，児童・保護者に負担のかからないアウトラインを設けて再検討してほしい。
41	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	小中関係なく，1クラスの人数は40人以下が望ましいと思っています。この先子どもたちの人数は，おそらく増加していくだろう現状で，それは難しいと思いますが，40人（4クラス）学級を経験している私からすると，1度も話さずにいた同級生，名前すら知らない，というのが私だけではなく周囲の友人でもありました。そんな中で育くまれるものって何なんでしょう。教員の数も確保できるのですか？他の地域では，TTや，少人数学級を実施していますよね。通学区域をなくしてくれるのであれば，私は1クラスの人数が少なく，複式学級になっている学校へ通わせたいです。その方が，他の年齢の子たちとも関係を築けて社会性も身につくと思っているので。スクールカーストの問題も大人数だと増えそうな気がしますので…。

No.	性別	年齢	地区	自由記述
42	女性	30～39歳	東小学校	つくばみらい市全小学校，中学校の学区を全て再考すべきと考えています。実際，中学校も東中学校は現在2学級と文科省の言う3学級を満たしていない現状です。今一度白紙に戻し再考すべきです。すべてはつくばみらい市の子どものたちの為に！！
43	男性	20～29歳	谷原小学校	1クラスが20人を超えるのは，絶対に避けた方が良い。学級崩壊した時に立て直すのが困難を極めると思うので。このアンケートの項目に10代が無いので念の為。当事者（小学生・中学生）にもなんらかの形（アンケート等）で意見を聴取することを強く進言致します。
44	男性	80歳以上	谷井田小学校	1クラスの人数は少ない方が教員の目も手も届くので質の高い教育の提供を受けられる。35人以上は多すぎる。 追記 谷井田小学校，伊奈中学校を卒業した娘が現在福島県で教諭をしていてその意見を聞いて記しました。
45	男性	70～79歳	谷井田小学校	現行の計画をご破算にするのではなく，「再計画」へどう整合させるのかの視点が重要。
46	女性	40～49歳	板橋小学校	新しい学校をつくるよりも，今ある学校を活用し，学区にこだわらず柔軟な考えでいってほしい。また，新しい学校にはいろんな設備が整っているが古い学校にはないものがたくさんあるので，平等にしてほしいと思います。
47	女性	70～79歳	福岡小学校	学校の存在は難しい時代… 人口減少格差等々にあっても地域社会の生活の結びつきにかかせません。個人も社会も学校運営？にもっと関心を持って現時代にも対応できる基本的資質を養うべきです。
48	女性	70～79歳	福岡小学校	児童生徒の数だけの問題ではないと思います。学校の立地条件，今後の地区の発展性など将来を見込んだ上で再検討よろしくお願い致します。
49	女性	70～79歳	福岡小学校	福岡小・十和小・谷和原小の統合と言う件については，小学校が谷原小にと言う事ですが，現在の気象状態から考えるといつ大雨に見まわれるかわかりません。福岡小は高台で地盤がしっかりしているので谷原小へという事は反対です。先日，市のハザードマップが来ましたが，十和小も福岡小へと言う事ですので，子ども達の安全を考えると高台の方へと思います。谷原小への統合は反対です。子ども達の命・未来を良く考えて下さい。
50	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	今回のアンケートのように市民の意見を反映できるように検討をお願いします。
51	女性	40～49歳	富士見ヶ丘小学校	子どものことを一番に考えて対応してほしい。昔からある学校を残したいからという理由で，統廃合をしないのは大人のエゴだと思う。
52	女性	40～49歳	富士見ヶ丘小学校	補助の先生を増やして授業の補助をしてほしい。
53	男性	40～49歳	富士見ヶ丘小学校	・教育環境の充実（児童・生徒のケア，IT教育，冷暖房等）・教員各々の働き方改革も踏まえては。
54	女性	30～39歳	陽光台小学校	みらい平地区の子どもをみらい平以外の学校にという意見を聞いたことがあるが，反対です。小学校が近くに出来ると知り引っ越してきたのに，離れた小学校に通わせるのは心配。
55	男性	40～49歳	谷井田小学校	みらい平地区で「教室が足りない」というのは分かりますが，せっかく新しく作った学校が近い将来廃校になるようなことがあってはいけないと思います。10年先，20年先，30年先と，この先の長い年数で市がどう変化していくのか？変化していくべきなのか？を充分に検討していただけたらと思います。
56	女性	70～79歳	谷井田小学校	先進県を視察し，いくつもの事例から参考になる点もあるのではないでしょうか。本来ならば住民の意見を早くに聞く必要がありましたね。みらい平の学校の2つは？複式学級が多くなるのでは統廃合に賛成。廃校の時は住民に有効な利用のしかたを！統合するのだったら新しい学区割が必要，特に豊と小張の下。1クラスの人数，1学年の学級の理想は問5で答えさせていただいた通りですが，住民側からすれば，できることなら現在のままがいいのではと思いますが（通学の点でも複式学級では教育効果の件で，懸念されますので）。 現在の各校ごとの児童数と将来の数の見通しなどがわからないのでなんとも。みらい平の2校のあり方が複雑にしていますね。あまりにも見切り発車で計画が十分でなかった。一般的には小学校1つに中学校1つとセットで作りますが，これから谷和原中は今までプラスかなりふくれそうですね。子どもの通学距離も大きな問題点。
57	男性	70～79歳	谷井田小学校	出来るだけ早く再検討して欲しい。未来を任せる人づくりの為にも，小中学生に対する教育は増々重要となる。

No.	性別	年齢	地区	自由記述
58	男性	70～79歳	板橋小学校	8/1の新聞を見たと思います。当県は毎年全国学力テスト下方です。市長所信を見たが具体性がない。今回のアンケートも格好は良いが行政判断，能力を疑う「市民まるなげ」無責任のように思える。一応形式を踏まえているだけで，時間と経費の無駄で，結局，最初の学校（案）？「地域担当窓口」活かして，早く方向性を決定して下さい。
59	男性	60～69歳	三島小学校	生徒数の少な過ぎる小学校は，増える見込みがない限り，すみやかに統合すべき。
60	女性	70～79歳	小張小学校	小張小と陽光台小の線引きが最初から変です。小張小を無くす為に，やっているとしか思えません。陽光台小より小張小へ移りたいと，願い出たら，市役所で小張小は無くなるのだからと言われたそうです。
61	女性	30～39歳	豊小学校	統廃合をしないのなら，近くの学区でどちらに行くか選択できるようにしてほしい。途中から統廃合をすることが分かっているなら，1年生からその統廃合先の学校に行く選択もできるようにしてほしい。
62	男性	40～49歳	小張小学校	線引きが間違っていると思います。子どものことを一番に考えるなら，陽光台小は人数が多いと思うので，小張小にある程度，移行しても良いのでは！
63	女性	40～49歳	陽光台小学校	反対意見におされてここ数年特に進展が無いように思われます。もし統廃合が必要ならどんどん進めてほしいと思います。子どもはあっという間に大きくなってしまうので。もしこのまま存続するのであれば存続しながらできることを模索するとよいのかなと思います。
64	男性	70～79歳	十和小学校	これまでの検討のなかで見落としの項目がなかったかを，多角的に点検して，新たに必要なことは，審議事項に加えるようにしたい。あまり時間を置かずに実行に移して欲しい。
2. 中学校について				
65	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	（みらい平中学校について）今後のみらい平を考えると必要。陽光台小学区の子どもたちや保護者は遠く通学路も整備されていない伊奈中に通わせることに不満を抱えている。駅の発展のためにも近くに新設の小中学があるのは移住にあたって重要なポイントになると思う。現在は子どもの数が多くみらい平に中学校を新設してもキャパオーバーにはなってしまうが，持病をかかえて自転車通学できない子など優先順位を設け，抽選になってもやむを得ないと考えます。
66	男性	70～79歳	板橋小学校	統合した場合，生徒の登下校時の足の確保。新設校の増設には反対，学区の見直し等の工夫で対応できるはず(みらい平地区小張など)。
67	女性	50～59歳	板橋小学校	みらい平に中学校を作るのは反対です。伊奈中，伊奈東に通えると思います（自転車で）。今は人口が増えていますが，増え続けるとは思えません。伊奈東も生徒が減って2クラス（前は学年3クラスあった）になってしまいました。みらい平に中学校を作ったら，伊奈東，伊奈中は減り続ける一方です。税金のむだ遣いはしてほしくありません。
68	女性	30～39歳	陽光台小学校	みらい平地区には絶対中学校が必要だ。小学校は分校されやっと落ち着いたので，5～6年以内に建築してください。特に伊奈中にはどの道を通学路にしているのか，歩道の無い危険な道をどう考えても通わせたくないです。統廃合よりも道を考えるべき。砂利道多すぎ，今すぐ対応してほしい。
69	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	みらい平地区に中学校ができると聞いて千葉から引っ越してきました。できないと困ります。
70	女性	40～49歳	富士見ヶ丘小学校	スケジュールを前倒しにし、中学校を結論づけないと間に合わないと思う。地域の保護者に安心感を。
71	女性	40～49歳	陽光台小学校	みらい平地区で子ども達が多くなっている。小学校は新しく作られているがその子達が，中学生にスライドするので，みらい平地区に中学校を作ってほしい。新しく統合され，小学校同様設備等を（クーラーや図書室等）集中的に充実すれば全体的に効率化されると思う。またみらい平地区から離れた子ども達にはスクールバス（コミュニティバス等）を準備してほしい。

No.	性別	年齢	地区	自由記述
72	女性	30～39歳	陽光台小学校	みらい平地区の生徒数が群を抜いて多いのにもかかわらず，その地域に中学校がないのは，地区の環境としては難ありだと思う。既存の中学校を使えれば良いが谷和原にしても，伊奈にしてもかなり遠く，かつ，道が農道等の狭い道が多く危ない（街灯も少ない）。子どもが安心安全に中学校に通える，親が安心して中学校へ送り出せるようにしてほしい。親の身としてはこのままであれば，既存の中学校へは通わせたくない。
73	男性	40～49歳	陽光台小学校	みらい平地区の中学校を強く希望する。 理由1伊奈中までの交通が危険 2伊奈中のレベルが低い （1，2のために）市外転出者が少なくない 3みらい平地区の魅力を向上させ，担税力のある住民を呼び込む。
74	女性	40～49歳	陽光台小学校	みらい平地区に中学校を新設してください。10年先20年先を見据えた街づくりをするのであれば，人口が増えている地域に中学校がなく，自転車で通わなければならないなんて，東京，千葉など他の市では考えられません。みらい平地区の中学校建設は必要な予算です。統廃合をして予算をみらい平にまわして下さい。
75	男性	30～39歳	陽光台小学校	みらい平に中学校が設置されてはじめて他所から移住したいと思ってもらえる街が完成する。住民としてもみらい平地区内に中学校まで出来るからと希望をもって引越して来てつくばみらい市の成長を応援して支えている。この市をわざわざ選んで住んだ住民の期待に応えて欲しい。谷和原中や伊奈中への通学路は現状では安全とは言えず，生徒数も多いため歩道も容量オーバーで毎日通学させるのに不安である。早急にみらい平地区へ中学校設置に動いてくれないなら，せめて遠距離通学させる市の責任として，通学路の安全確保と万全な整備をしてください。
76	女性	20～29歳	陽光台小学校	みらい平地区に中学校を設立してほしい。歩道のない道を自転車で通わせること，街灯のない道を中学生が通うことを考えると，もう少し近くに中学校があってほしいと思います。
77	男性	30～39歳	陽光台小学校	まず第一にみらい平地区の中学校が必要だと感じる。それを軸に統廃合や適正配置を見直し予算やスケジュールも含めた議論をして頂きたい。
78	男性	40～49歳	陽光台小学校	住民の多い地域（住民税をより多く収めている場所）は，優先度を上げ満足度向上をしてもらいたい。みらい平地区には，新規中学校の建設，または既存を利用する場合は，選択の自由や通学のサポートをしてもらいたい。
79	男性	60～69歳	小絹小学校	みらい平地区への中学校新設は絶対やめるべき。市財政が厳しい中であり，市民の負担を減らすべき。小学校2校の新設で，市民サービスの低下が懸念されており，更なる財政負担は避けることが賢明である。
80	男性	30～39歳	小張小学校	中学校の学区の見直しをお願いしたい。
81	男性	40～49歳	陽光台小学校	みらい平地区に中学校が新設されると考え移住しました。新設が見込めず，すでに他市へ転居している世帯もあります。若い世帯が定住できないことは，今後の市の発展が見込めない由々しき状況と考えます。特に陽光台地区は伊奈中学校への遠距離通学を強いられていることから，早急な改善を求めます。
82	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	みらい平地区に中学校を建設してほしい。朝，自転車通学している中学生が多過ぎて運転していると怖い。車通りが多い道が通学路になっているのはおかしいと思う。自転車通学しなくて良い所に中学校を建設して下さい。
83	男性	30～39歳	陽光台小学校	今度，みらい平地区，ひいては本市への人口流入を継続させるためには，みらい平地区への義務教育施設を含む教育的インフラの整備は絶対必要である。また，別添の通り，4年後には市内生徒の4割を超え，10年後には6割を超える，みらい平地区の生徒が引き続き，谷和原中，伊奈中に通うことが本市の教育環境の充実・向上につながることはとても考えられない。そのため，既存の小中学校の統廃合の検討とは切り離して，みらい平地区への中学校の新設は進めるべきである。

No.	性別	年齢	地区	自由記述
84	女性	30～39歳	陽光台小学校	みらい平地区にぜひ中学校を作ってほしい。私たちのような子育て世代の中でみらい平には市外，県外から来た家庭が多くある。その中で，移住の決め手となったのは，みらい平地区に中学校が出来るという情報があったからだ。市のHPでも確認したし，不動産屋も同じことを言っていた。どうしてそれが白紙になってしまったのか。今やだまされたとさえ思っている。現存の谷和原中や伊奈中はみらい平から距離があるだけでなく，通学路も危険だと感じる箇所がたくさんある。自分の子どもが毎日自転車でこの道を通ると思うと気が気でならない。広い道があるみらい平地区に中学校を作ることを，もう一度検討して実現させてほしいと切に願う。
85	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	現在のみらい平地区の中学校のありかたに不安を感じています。谷和原中学校区ですが，6～10年後の受け入れ態勢はどうなるのか不安です。富士見ヶ丘小学校も完成し，今現在，とても満足しており，つくばみらい市で子育てできることを大変うれしく思っております。これから先も安心して子育て教育できる市であってほしいです。よろしくお願いします。
86	男性	40～49歳	陽光台小学校	小学校をやる前に中学校を早く検討すべき。後手にまわった計画は意味がない。あと少しすると子どもたちがいなくなりタイミングをずらしてしまう。
87	女性	30～39歳	陽光台小学校	みらい平地区に中学校をつくって欲しい。人数の関係で難しい場合は，中学校までのバスを運行させるとか，道路も歩道がなかったり狭いので，安全に子どもが通学できる環境を整えてほしい。免許がないので，お迎えが基本出来ない。近くに学校ができると安心。都内まで通える立地でみらい平地区に引越してきた家族も多い。免許がない人もいるので学校が遠いと心配。検討してほしい。
88	男性	40～49歳	陽光台小学校	みらい平地区に早急に中学校を建設して下さい。みらい平地区にさらに人口を流入させるには，教育施設の設置は不可欠と考えます（つくば市研究学園エリアの様に）。歩道も街灯もきちんと整備されていない現状のまま，遠距離の中学校に通わせて何か事故や事件が発生したら，だれが責任を取ってくれるのですか？
89	男性	30～39歳	陽光台小学校	みらい平地区の近くに中学校がなく，解決していただきたいので。
90	男性	40～49歳	陽光台小学校	まずはみらい平地区に中学校を建設してほしいです。その為に家を購入しました。このままだと私立中学も考えております。願わくは，つくば市みたいに小中一貫校の建設を検討願いたく。
91	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	今後，みらい平地区の子ども達が中学校へ入学した時に中学校の教室がいっぱいで特別教室を減らして教室にするようなことにしないでほしいです。中学では学習環境はとても大変です。しっかり授業ができる環境にしてほしいです。
92	男性	30～39歳	陽光台小学校	みらい平地区への中学校配置は必要であると思う。現在の通学区では，子どもたちの安全な通学を確保出来ない。人口増加に伴う需要を考え，また，将来的な中学校のあり方を考えても，今，予定地への建設をして頂きたい。
93	男性	30～39歳	陽光台小学校	みらい平地区への中学校建設を強く望みます。通学の安全面。人口増加に対する需要を考えても予定地があるのなら設置すべきと思います。10～20年先を見据えても必須であり，必需です。
94	女性	30～39歳	陽光台小学校	みらい平地区への中学校設置は絶対に必要です。このタイミングでしか設置出来ないと思うので，実行すべきです。みらい平地区から，特に伊奈方面への通学は，民家が少なく人通り少なく，街灯もなく，距離も遠すぎて，不安です。事故や事件の心配を日々しながら通学させられません。予定地があるのなら，10～20年後を見越しても建設して下さい。需要は高いと思います。スケジュールを前倒しにし，中学校を結論づけないと間に合わないと思う。地域の保護者に安心感を。
95	不明	30～39歳	陽光台小学校	みらい平地区への中学校設置を強く希望します。みらい平地区から，特に伊奈中への通学は距離が遠すぎる上，暗い時間帯は人通りも少なく安全面についての不安が多々あります。事故や事件が起きてからでは遅いのです。

No.	性別	年齢	地区	自由記述
96	女性	30～39歳	陽光台小学校	みらい平地区への中学校配置をお願いしたい。農道を通って街灯の無い所を自転車で通わせるのが心配です。雨の日，雪の日，30クラス分（3学年）の子ども達が自転車で移動した場合，事故が起こることは予想できます。既存の校舎（小張小など）でももちろん構いません。陽光台と，富士見に分かれてしまった子ども達をもう一度同じ学び舎で学ばせてあげたい気持ちもあります。みらい平地区に中学校が無ければ，今後，子育て世代の流入は見込めなくなってくると思います。
97	女性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	「再検討」することさえ，勇気の要ること。しかし，現在のみらい平地区を今後も人が定住し次世代まで暮らしていける魅力ある街にすることが，先決ではないでしょうか。人の動きを作りながら，必要な施設も整備していく。両輪です。欲しいものは「中学校」ではありません。保育・幼教施設です。
98	女性	40～49歳	陽光台小学校	みらい平地区への中学校の新設は早急に必要です。心の底から切望しています。通学における安全面や肉体的負担が今の時代にマッチしていません。子の親としては遠い距離かつ通学路を考えても，伊奈中まで通学させるのは非常に不安です。事故や事件があっても市や教育委員会が責任をとってくれるわけではありません。守れるのは親だけです。 これだけみらい平地区に人口が増えていますので，近い場所に中学校が必要なのは明らかです。税金は適したところに使用してほしいです。また，ハザードマップ上，安全な場所にあるべきです。
99	女性	40～49歳	陽光台小学校	やはりどうしても，陽光台小を卒業した者が行く中学校は伊奈中になるということに納得できない。あきらめがつかない。距離もそれ程変わらないし，上の子の谷和原中の制服もあるので，下の子（現小六）にもそれを使わせたい。生活も楽ではないので。子どもの数がとっても多くなるのは現小5以下の世代だと思うしせめて現小6までは選択制などにしてほしい。伊奈中のみになるのはかんべんしてほしい・・・。
100	女性	40～49歳	陽光台小学校	みらい平地区については，新中学校の新設を求めます。陽光台小，富士見ヶ丘小，それぞれが遠方中学校へ分かれるのは，交通の面でも，能力的な面でも，もったいないと思います。それぞれの中学校の特性をそれぞれの家庭で選択し，通学校を選べると，それぞれ落ち着いた中学校となるのではないか？
101	男性	40～49歳	富士見ヶ丘小学校	統廃合は進めて欲しいし，みらい平の人口を考慮して，中学校の新設，統廃合も検討してほしい。
102	女性	30～39歳	陽光台小学校	中学校はみらい平地区に新しく開設された方が良いと考えます。
3. 通学について				
103	女性	40～49歳	谷井田小学校	賛成にはしましたが，それにはやはり，大型ではなくても，スクールバスは必要であると思います。最近，不審者情報も少なくないので，特に低学年の子。統廃合の際は，ぜひ，スクールバスの検討をお願い致します。
104	男性	60～69歳	谷井田小学校	遠距離通学者への安全確保の為に通学運転手の確保。各学校に配置される校長先生や教頭先生，付属する給食，公務，清掃職員もバランスをとることが大切と考えます。部活動の始終時間の帰宅への時間配慮も考えて欲しいと思います。
105	男性	20～29歳	陽光台小学校	みらい平駅付近に中学校がないため，中学校を作るか，伊奈中学校からみらい平駅まで通う県道46号線が歩道がなく，自転車通学は危険のため，道路を整備してほしい。
106	女性	40～49歳	陽光台小学校	市内の中学校はどこも通学路が危険なように思う。距離もあるため，通わせることを考えると心配。みらい平地区内にあったらと思う。中学校の統廃合は難しいかもしれないが，学区を広げてスクールバス等で対応はできないかと思う。駅の近くに高校があったら周辺が栄えてくるのではないでしょうか。

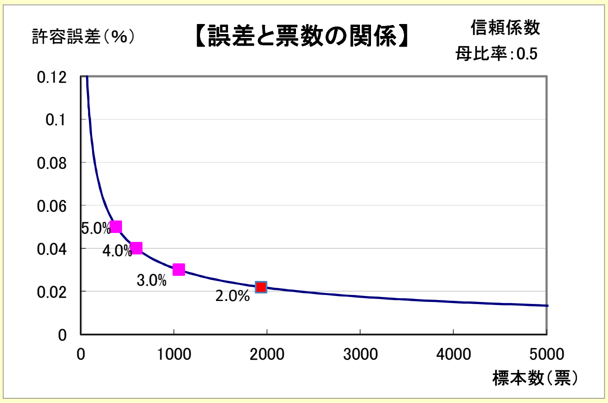
No.	性別	年齢	地区	自由記述
107	男性	30～39歳	陽光台小学校	中学校について現状の4つを維持するのであれば，通学環境を早急に改善して欲しい(交通安全上，防犯上，現在の条件で通学させるのは怖い)。小張小を陽光台小学校と統合するのであれば，小張小の校舎を中学校の校舎として利用できれば財政面でも安全面でも良いと思う(数年前に耐震対策等をしていると思うので，新築するよりも現実的だと思われる。)小張小を存続させるのであれば，中学の学区の見直しや新設も検討しないと，数年後には谷和原も伊奈もパンクすると心配になる。
108	女性	60～69歳	谷原小学校	スクールバスについて登下校以外の空き時間は市民のための市民バスとして活用する。市民バスも利便性を考える。(コース内であればどこでも停車)。(料金)。(買い物バス。(店頭まで))。(病院バス。(玄関まで))等。
109	女性	40～49歳	陽光台小学校	陽光台小学校の校区は伊奈中になっていますが，通学路はどうなっていますか？谷和原中に自転車で通っている生徒はみかけるが，伊奈中に通う生徒を見かけません。県道127から46号線は道幅が広くはないが，自転車で通う安全な道があるのでしょうか？
110	女性	60～69歳	陽光台小学校	現在の世帯数，年齢別の人数，及び将来の予想状況を考えて検討してほしい。第一に安全な通学路の確保ができること(そのうえで，バス通学の利用等も)。
111	女性	20～29歳	富士見ヶ丘小学校	統合に関し，広く友人関係を持つ機会が増えると共に，登下校時間や通学に関する心配(帰宅時間が遅くなる，他)が生まれる家庭の発生が予想される。これからのフォローも，市民が広く快適に生活する為に必要だと思う。例えばスクールバスの導入，歩道，道路拡大など。
112	女性	30～39歳	陽光台小学校	陽光台小はこれまで通り谷和原中選択可，もしくはみらい平地区に中学校を新設してほしい。理由は，道路環境が悪く登下校の安全面，治安の安全面から。それができないなら，私立中学への通学助成金を出すべき。一律で所得考慮しない。
113	女性	30～39歳	豊小学校	少人数学級についてのデメリットばかりで，大規模校のデメリットはどうなのか。むしろ，元々の小学校にみらい平地区の子ども達をふりわける方が，良いのでは。幼稚園に関しては，すみれが3園の中では最も少人数で毎年ほぼ定員割れをしている。とてもいい園なのに，地区割りされているので，そこはもう少し柔軟に他の地区からの受け入れ，検討も良いのではないか。何よりも通学路が一番の問題です。その点，しっかりはっきり議論していただきたい。
114	女性	30～39歳	豊小学校	慎重に慎重に再検討して下さい。時間をかけてでも，安心して通学できるようにしてから統廃合して下さい。
115	女性	30～39歳	陽光台小学校	みらい平地区に住んでおり，子どもたちは陽光台小に通うようになりますが，心配なのは中学校です。伊奈中までの道のりが決して安全な通学路といえず保護者としては，安心して送り出せません。みらい平に新しい中学校を，との考えもあるかと思いますが，数十年後の人口はどうなっているのでしょう。安心できる通学路の整備をまずはお願いしたいと思います。
116	女性	60～69歳	板橋小学校	陽光台方面に中学校新設の話はなくなったということですが，つくばみらい市の道路には歩道がなく，自転車で通学となると危険場所がいたる所にあり，安心できません。生徒が自転車で通わなければならない場所や公共施設に繋がる道路には歩道をしっかりつくってほしいと思います。
117	女性	50～59歳	小張小学校	TX開通によりみらい平が急発展し住宅も増え人口も右肩上がりなのに対し，まだまだ色々な面で不便なところが多く，中学校の問題は新住民の方々にしたら，いきなり自転車通学，それも整備されてない道や，田んぼ道を通学することになる！すごく抵抗あると思います。みらい平に中学あったら，そう言う心配なくなると思いますが。駅周辺だけ便利になり，その他の地区がおろそかになって心配です。
118	男性	60～69歳	豊小学校	スクールバスも検討の時期かもしれません。
119	女性	30～39歳	豊小学校	学区の線引きに関しては，ぜひやってほしいと思います。

No.	性別	年齢	地区	自由記述
4. 跡地利用について				
120	女性	70～79歳	豊小学校	人口が減っているのは確かですので見直しは必要と思いますが，その後の使用方法等考えるべきです。
121	男性	70～79歳	豊小学校	小学校高学年・中学・高校生・20代・30代の若年者の意見を広く集めること。その方法を多面的に考えてほしい。小学校に関しては，幼稚園・保育所との共同利用・集会所・公民館等との共同利用・他の施設との共同利用等も考えられないだろうか。
122	女性	50～59歳	板橋小学校	空いた学校は，高齢者のサロンや集いの場として有効活用してほしい。
123	男性	70～79歳	谷井田小学校	統廃合の跡地の利用も考えるべきと思う。いたずらに再検討の期間を延長すべきでないと考える。
124	男性	40～49歳	陽光台小学校	廃校する学校の利用用途，コミセン的な施設や民間への開放を含め，リノベーションで活用してほしいです。みらい平の中学校建設を早急にお願いします！
125	女性	50～59歳	陽光台小学校	廃校になる校舎を上手に利用してほしい。老人と子ども達が一緒に過せる場所にするとか，子ども達が思いっきり遊べる場所にするとか。
126	女性	50～59歳	谷原小学校	統合した直後から何年間は地域性や派閥が気になるとは考えられるが，結局中学校や高校に進学したときも，出身地区毎に多少の差が出て，徐々に受け入れて馴染んでいくことになる。ただ地域での住民の拠点となっていることの多い「学校区」の考え方からすると，面積的に広範囲になってしまうので，公民館やコミセンなどの充実をはかった方がよいと思う。
127	女性	40～49歳	陽光台小学校	古い地区では小学校がなくなることが寂しい，というような感情面での反対も多いと考えます。単になくす・取り壊すのではなく新しい活気を引き込む拠点としての再活用等とセットであれば（地域の人と他の地域の人が出身校の建物をつかって新しい交流がうまれるような）理解を得られると思います。
128	男性	40～49歳	三島小学校	学校は地元のシンボルであり，地元の活性化を図るための重要なものであると考えますが，ただ単に廃校になるのではなく，有効利活用策があれば良いと思います。
5. 地域について				
129	男性	60～69歳	福岡小学校	少子化だから仕方がないでは，地域はますます疲弊してしまいます。地域を活性化させ，住民に未来の展望を示すことが行政の仕事ではないでしょうか。
130	女性	40～49歳	十和小学校	数年前に，各小中学校は耐震工事，クーラー設置等を行い，教育を受ける環境には，恵まれていると思う。また，地域の方々とのつながりを取り入れた田植え，畑での野菜作り，理科の課外活動等，子ども達が学ぶには，とてもよい状況にある。こうした伝統も大事にして頂きたい。もう一度，地域の方々の話をよく聞き，統廃合について検討して頂きたい。スクールバスを利用すれば十分対応できるのではないか。
131	女性	40～49歳	福岡小学校	関係者の方々は，多大なご苦労があるとは思います。本当にご苦労様でございます。歴史ある学校を残したいより，子ども達の将来を優先してもらえると有難いです。それと，天災にあったときに子ども達の命を助けることができる学校を統合先学校に指定してください。都合により説明会に参加できない方もいると思うので，HPで動画配信してもらえると嬉しい。
132	男性	30～39歳	板橋小学校	子どもたちが過ごしやすい学校となるように計画をしてほしい。過去の歴史，伝統よりも将来性を重視してほしい。
133	女性	60～69歳	豊小学校	統廃合についてもう一度ゆっくりと考えて欲しいと思う。地域に子どもの姿・声がなくなると，その地域の元気がなくなってしまうと思う。（特に小学校）「より良い教育環境を提供していくための統廃合」言葉はいいが，それが本当なのか。予算削減のためのように思える。
134	男性	50～59歳	谷原小学校	基本的に現在の学校配置のままで運用していく方策はないだろうか。歴史ある学校を廃することはしのびない思いが強い。

No.	性別	年齢	地区	自由記述
135	女性	40～49歳	豊小学校	子ども達にこの土地の歴史を知って愛着をもってもらう為にも創立130年以上の歴史ある小学校を現在の状況だけで簡単に廃校にしないで頂きたいです。何十年も先のことを考えて計画して頂きたいです。豊小が廃校になると谷井田小へ行くことになるそうですが，距離があり遠すぎると思います。豊地区は守谷駅まで近い為か少しずつ住宅が新たに増加しているようです。この先，生徒数が増える見込みもあるのではないでしょうか。豊小学校の廃校は考え直して頂きたいです。
6. その他				
136	女性	30～39歳	小絹小学校	再検討の説明会のアンケート・意見・集計結果の報告を説明会に行けないので，広報等を配布して頂いて，内容を知りたいです。
137	男性	60～69歳	小張小学校	市長の公約を尊重。
138	女性	30～39歳	豊小学校	目的や方向性がこれではよくわからないです。もっと「○○小は現在○○人⇒××小と統合していく」等例えでいいから書いてほしい。でないと意見がしづらい。
139	女性	60～69歳	三島小学校	そもそもこの基本計画というのがどんなものなのか，つくばみらい市の人たちはわかっているのか知っているのかが疑問です。再検討するのは賛成です。
140	男性	30～39歳	富士見ヶ丘小学校	つくば市などは，小中一貫校などが続々とできているが，つくばみらい市はなぜ小学校だけ増やすのか？無駄なことをしているとしか思えない。
141	男性	50～59歳	十和小学校	市長の判断を尊重します。よろしくお願いします。
142	男性	30～39歳	陽光台小学校	・教育には金をかけて下さい。　私は昔海外で教師をしていましたが，教育＝国力です。
143	女性	40～49歳	小張小学校	複式学級については地域住民はもちろん市内在住の方々に現状実態があまり知られていません。統廃合することのメリット，デメリットを周知していただくことが必要と考えます。
144	女性	30～39歳	陽光台小学校	統廃合が進んでいたのに，ここへきて市長が交替したからと言って全て振り出しに戻っている事に強い憤りを感じる。つくばみらい市はつくばエクスプレスが開通し，街・人の流れが昔とは全く変わってきているのに，それに市側が先読みして街づくりができなくてどうするのか？これまで栄えていた地域とこれから栄えていく地域をよく考えて対応してもらいたい。色々な対応が遅すぎる。こんなことをしているうちに，これから栄えていくはずの地域の治安を含め人は遠のいていくと思います。
145	男性	70～79歳	板橋小学校	毎朝の国歌斉唱
146	男性	20～29歳	谷原小学校	いいと思います。
147	女性	40～49歳	板橋小学校	みらい平地区にはまだまだ土地があり，一時期はこれからも子どもが増えていくと思いますが。それも一時期ですので…　他の自治体の例などを参考にしたいので，説明会で示してほしいです。
148	女性	30～39歳	陽光台小学校	義務教育学校はつくば市は先駆けて進めている。つくばみらい市も検討すべきだと思うが，市が教育に対しての熱心さがあまり感じられない。児童館や学童の活動，市主催の児童向けの教室をもっと充実させるべき。親の意識が市の教育活動に向いていない実情なのでは！？
149	男性	70～79歳	小張小学校	このアンケートは何を意味するのかわかりません。最初から統廃合ありきの質問内容，又，再検討とはいいながら，このアンケートの取り扱い方には何も言っていない。単なるパフォーマンスに見える。教育委員会は子どもの目線に立つ事，そして，地域の歴史，文化や地域の核となっている事を十分検討し，いかにして存続させるかを頭において検討すべきだと思う。”結論ありき（統廃合）”から出発している様に見える。
150	女性	40～49歳	福岡小学校	再検討するって建前だけでこのアンケートをやっているのかと思う。本気で再検討するのか疑わしい。
151	女性	60～69歳	小張小学校	地区ごとに説明して下さい。集会所だったら行けるのだから市役所の方々にお願いします。
152	女性	40～49歳	小張小学校	このアンケートだけでは。小張地区には町内会があるのだから，集会所等々に来て話をしてほしい。

【参考】アンケート調査の回収数と精度について

アンケート票数と誤差との関係は，当然アンケート票数が少ないと誤差は大きく，アンケート票数が多いと誤差は少なくなる。しかしその関係は一定ではなく，富士山の稜線のカーブのような関係にある。
つまり，票数が少ない時は票数を少し増やすことにより誤差が大幅に減少するが，ある一定の数を超えると，票数を大幅に増やしても誤差はほとんど変わらなくなる。統計学的には，この「一定の数」は，標本誤差（許容誤差）：3～5％以内であれば良いとされており，それを下記の計算式で逆算すると概ね400～1,000票程度であることが算出される。つまり，有効回答票の回収数がこの程度あれば，住民意向の把握として十分納得できる数字になると言える。



《参考》サンプル数（アンケートの有効回答票数）と標本誤差（＝許容誤差）との関係式

標本誤差の計算式

$$\text{標本誤差F} = K * \sqrt{\frac{(N-n)}{(N-1)} * \frac{P*(1-P)}{(n)}}$$

全数調査を行えば得られたはずの値と調査結果には誤差が生じることとなるが，この母集団値と標本値の食い違いを「標本誤差」と言う。標本誤差は，通常～5%に設定。例えば賛成65%との結果が出た場合60～70%の範囲で考える。医薬品などでは±3～1%の場合がある。

■回収票数：232票の場合

信頼性係数：K＝ 1.65 （90％）

※通常95%に設定とすることが多いが，より確実な情報がほしい場合には99%とし，逆にやや緩やかな場合には，90%までを設定範囲とするのが一般的である。今回は，標本数の数を踏まえると，やや緩やかな信頼度とした場合の90%で設定した。これは，同じ調査を100回やった場合90回は同一結果となる確率となる。

K値は標準正規分布により算出。

95%のときK値は1.96，90%のとき1.65，99%のとき2.58となる。

母比率：P＝ 0.5

※最大値として50%に設定。
例えば賛成：反対＝50%：50%となるような調査の時には，5%：95%という調査のときよりも多くのサンプルが必要となる。母比率推定値50%で必要サンプル数の上限値が計算される

母集団数：N＝ 19,459

標本数：n＝ 232

標本誤差：F＝ 0.054 =約±5%

回収票数が232票の場合の標本誤差は約±5%となった。（母比率0.5とした場合）一般的な標本調査において，標本誤差（許容誤差）が5%以内であれば，母集団を推計するのに十分意味のあるサンプルであるとされていることから，本アンケート結果も概ね十分な標本数が得られていると考える。